

(表)

地域医療支援病院業務報告書

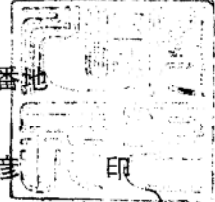
平成29年 9月28日

(宛先) 川崎市長

住所 川崎市川崎区宮本町1番地

氏名 川崎市

市長 福田紀彦

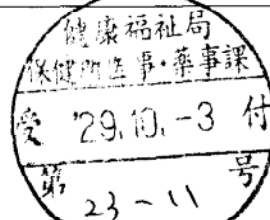


法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名

電話番号 044-200-2111 (代)

平成28年度の業務に関して報告します。

名称	川崎市立多摩病院	電話	044-933-8111
所在地	川崎市多摩区宿河原1丁目30番37号		
病床数	376床		
病床種別	精神病床	床	感染症病床 床 結核病床 床
	療養病床	床	一般病床 376床
施設の構造設備の概要			
集中治療室	(主な設備) 名称:集中治療室 ※ベッドサイドモニタ10台、セントラルモニター式、除細動装置1台、人工呼吸器2台、スポット型パルスオキシメーター式、ベッド10台ほか ※病床数 ICU 7床、CCU 3床 計10床		
化学検査室	(主な設備) 名称:検体検査室 ※生化学自動分析装置2台、浸透圧測定装置1台、血液ガス分析装置2台ほか		
細菌検査室	(主な設備) 名称:細菌検査室 ※微生物感受性分析装置1台、全自動血液培養装置2台、光学顕微鏡1台ほか		
病理診断科	(主な設備) 名称:病理診断科 ※病理診断支援システム一式、マイクロウェーブ迅速試料処理装置1台、自動免疫染色装置1台、全自動染色装置・封入装置、顕微鏡ほか		
病理解剖室	(主な設備) 名称:剖検室 ※埋込型遺体冷蔵庫1台、昇降式解剖台1台、密閉式自動固定包埋装置1台、オートクレーブ1台、ジェット式器具洗浄機1台、真空包装机1台ほか		



(裏)

研 究 室	(主な設備及び施設) 許可名称: 研究室 ※室数 1室 収容定員 6~10人 ※プロジェクター1台、パーソナルコンピュータ1台ほか
講 義 室	(主な設備及び施設) 許可名称: 講堂 ※講 堂 室数 1室 収容定員 120人 ※プロジェクター1台、パーソナルコンピュータ1台、放送設備ほか
図 書 室	(主な設備及び施設) 許可名称: 図書室 ※室数 1室 蔵書数 984 冊 雑誌タイトル数 60 タイトル ・電子ジャーナル: 洋和雑誌 3誌契約・和雑誌 1誌契約 (文献検索システム 医学中央雑誌Web版・JdreamⅢ・Up to data)
救急用又は 患者搬送用 自 動 車	(主な設備) ※普通、トヨタ、TC-VCH32S 保有台数 1 台 ※使用届出確認書・自動車検証あり
医 薬 品 情 報 管 理 室	(専用室の場合) 許可名称: DI・TDM室(共用室の場合) ※施設 床面積 24.89㎡ (共有室の場合) TDM(薬物治療モニタリング)室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

- 添付書類
- 1 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績に関する書類
 - 2 地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)の実績に関する書類
 - 3 救急医療の提供の実績に関する書類
 - 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績に関する書類
 - 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類
 - 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績に関する書類
 - 7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績に関する書類
 - 8 患者相談の実績に関する書類
 - 9 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類(任意)

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されている
 ことを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	67.6%	算定 期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	54.5%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		14,614人
	B：初診患者の数		21,613人
	C：逆紹介患者の数		11,783人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

NO.	職 種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医 師		常勤 専従	8:30~17:00 17:00~8:30 ローテーション	救急医学
2	医 師		常勤 専従	〃	救急医学
3	医 師		常勤 専従	〃	救急医学
4	医 師		常勤 非専従	〃	総合診療
5	医 師		常勤 非専従	〃	総合診療
6	医 師		常勤 非専従	〃	総合診療
7	医 師		常勤 非専従	〃	総合診療
8	医 師		常勤 非専従	〃	総合診療
9	医 師		常勤 非専従	〃	総合診療
10	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
11	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
12	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
13	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
14	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
15	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
16	医 師		常勤 非専従	〃	循環内科
17	医 師		常勤 非専従	〃	呼吸内科
18	医 師		常勤 非専従	〃	呼吸内科
19	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓
20	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓
21	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓
22	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓
23	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓
24	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓
25	医 師		常勤 非専従	〃	消化肝臓

26	医 師	常勤	非專従	〃	消化肝臓
27	医 師	常勤	非專従	〃	消化肝臓
28	医 師	常勤	非專従	〃	消化肝臓
29	医 師	常勤	非專従	〃	腎高血圧
30	医 師	常勤	非專従	〃	腎高血圧
31	医 師	常勤	非專従	〃	腎高血圧
32	医 師	常勤	非專従	〃	腎高血圧
33	医 師	常勤	非專従	〃	腎高血圧
34	医 師	常勤	非專従	〃	代謝内分
35	医 師	常勤	非專従	〃	代謝内分
36	医 師	常勤	非專従	〃	神経内科
37	医 師	常勤	非專従	〃	神経内科
38	医 師	常勤	非專従	〃	神経内科
39	医 師	常勤	非專従	〃	神経内科
40	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
41	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
42	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
43	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
44	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
45	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
46	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
47	医 師	常勤	非專従	〃	消化一般
48	医 師	常勤	非專従	〃	乳腺内分
49	医 師	常勤	非專従	〃	脳外科学
50	医 師	常勤	非專従	〃	脳外科学
51	医 師	常勤	非專従	〃	脳外科学
52	医 師	常勤	非專従	〃	脳外科学
53	医 師	常勤	非專従	〃	整形外科

54	医 師	常勤	非専従	〃	整形外科
55	医 師	常勤	非専従	〃	整形外科
56	医 師	常勤	非専従	〃	整形外科
57	医 師	常勤	非専従	〃	整形外科
58	医 師	常勤	非専従	〃	整形外科
59	医 師	常勤	非専従	〃	整形外科
60	医 師	常勤	非専従	〃	放射医学
61	医 師	常勤	非専従	〃	放射医学
62	医 師	常勤	非専従	〃	放射医学
63	医 師	常勤	非専従	〃	放射医学
64	医 師	常勤	非専従	〃	放射医学
65	医 師	常勤	非専従	〃	麻醉学
66	医 師	常勤	非専従	〃	麻醉学
67	医 師	常勤	非専従	〃	麻醉学
68	医 師	常勤	非専従	〃	麻醉学
69	医 師	常勤	非専従	〃	麻醉学
70	医 師	常勤	非専従	〃	産婦人科
71	医 師	常勤	非専従	〃	産婦人科
72	医 師	常勤	非専従	〃	産婦人科
73	医 師	常勤	非専従	〃	産婦人科
74	医 師	常勤	非専従	〃	産婦人科
75	医 師	常勤	非専従	〃	小児科
76	医 師	常勤	非専従	〃	小児科
77	医 師	常勤	非専従	〃	小児科
78	医 師	常勤	非専従	〃	小児科
79	医 師	常勤	非専従	〃	小児科
80	医 師	常勤	非専従	〃	小児科
81	医 師	常勤	非専従	〃	小児科

82	医 師		常勤	非専従	〃	小児科
83	医 師		常勤	非専従	〃	小児科
84	医 師		常勤	非専従	〃	小児科
85	医 師		常勤	非専従	〃	小児科
86	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
87	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
88	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
89	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
90	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
91	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
92	医 師		常勤	非専従	〃	研修医
93	医 師		常勤	非専従	〃	研修医

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

NO.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	看護師		常勤 専従	8:30~17:00・16:30~9:00 2交代・ローテーション	救急災害医療センター
2	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
3	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
4	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
5	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
6	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
7	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
8	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
9	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
10	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
11	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
12	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
13	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
14	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
15	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
16	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
17	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
18	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
19	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
20	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
21	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
22	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
23	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
24	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
25	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
26	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター
27	看護師		常勤 専従	〃	救急災害医療センター

28	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
29	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
30	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
31	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
32	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
33	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
34	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
35	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター
36	看護師		常勤	専従	〃	救急災害医療センター

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	
専用病床	病院1階集中治療室 ICU 7床 CCU 3床 病院3階西病棟 NCU 4床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
内視鏡センター	231.33 m ²	別紙-1 参照	可
救急災害医療センター	1,064.49 m ²	別紙-2 参照	可
一般撮影室	29.88 m ²	別紙-3 参照	可
CT撮影室	25.37 m ²	別紙-4 参照	可
MR検査室	26.00 m ²	別紙-5 参照	可
血管撮影室	84.02 m ²	別紙-6 参照	可
生理検査室	26.12 m ²	別紙-7 参照	可
超音波室	36.39 m ²	別紙-8 参照	可
検体検査室・細菌検査室	110.89 m ²	別紙-9 参照	可
手術室(6室)	1,099.75 m ²	別紙-10 参照	可
腎センター(透析室)	480.15 m ²	別紙-11 参照	可
輸血室	28.49 m ²	別紙-12 参照	可
ヘリポート	440.67 m ²	別紙-13 参照	可

4 備考

- 救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院認定
救急病院認定

「救急病院の認定について(通知) 平成18年1月25日(医第688号)」
平成18年2月1日 から 平成21年1月31日まで
神奈川県告示第31号 平成18年1月31日

現認定有効期間

「救急病院の認定について(通知) 平成27年3月16日(医第443号)」
平成27年2月1日 から 平成30年1月31日まで
神奈川県告示第117号 平成27年3月24日

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について、(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,330 人 (1,325 人)
上記以外の救急患者の数	8,261 人 (1,978 人)
合計	12,591 人 (3,303 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の述べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

内視鏡センター 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
内視鏡システム 5組一式(スコープ含む)	オリンパスメディカル	GV-290他	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-Q260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-Q260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-XP260	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-Q240Z	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-Q260J	内視鏡センター
上部消化管ビデオスコープ	オリンパス	GIF-2TQ260M	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-H260AZI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-H260AZI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-H260AZI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-H260AZI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-Q260AI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	PCF-Q260AI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-Q240ZI	内視鏡センター
大腸ビデオスコープ	オリンパス	CF-Q240ZI	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(気管支ビデオスコープ)	オリンパス	BF-1T260	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(気管支ビデオスコープ)	オリンパス	BF-260	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(気管支ビデオスコープ)	オリンパス	BF-260	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(十二指腸ビデオスコープ)	オリンパス	JF-260V	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(十二指腸ビデオスコープ)	オリンパス	JF-260V	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(十二指腸ビデオスコープ)	オリンパス	TJF-240	内視鏡センター
透視下電子内視鏡システム(多用途細径ビデオスコープ)	オリンパス	CHF-B260	内視鏡センター
高周波手術装置(APC付)	アムコ	VIO300D、APC2 他	内視鏡センター
高周波手術装置(APC付)	アムコ	VIO300D、APC2 他	内視鏡センター
高周波手術装置(エントカット機能付)	アムコ	VIO300DエントカッターHQ、APC2 他	内視鏡センター
高周波手術装置(エントカット機能付)	アムコ	VIO300DエントカッターHQ、APC2 他	内視鏡センター
高周波手術装置(エントカット機能付)	アムコ	VIO300DエントカッターHQ、APC2 他	内視鏡センター
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	内視鏡センター
超音波洗浄器	オリンパス	ENDSONIC	内視鏡センター
超音波洗浄器	オリンパス	ENDSONIC	内視鏡センター
カセット式卓上型高圧蒸気滅菌器	サクラ精機	STAJTIM S-5000	内視鏡センター
内視鏡用診察台	タラベルモント	EX-SP33N+DB-EX-L	内視鏡センター
内視鏡用診察台	タラベルモント	EX-SP33N+DB-EX-L	内視鏡センター
内視鏡用診察台	タラベルモント	EX-SP33N+DB-EX-L	内視鏡センター
内視鏡用診察台	タラベルモント	EX-SP33N+DB-EX-L	内視鏡センター
リクライニングベッド	パラマウントベッド	KA-823、KC-56	内視鏡センター
リクライニングベッド	パラマウントベッド	KA-823、KC-56	内視鏡センター
リクライニングベッド	パラマウントベッド	KA-823、KC-56	内視鏡センター
喉頭ファイバースコープ	オリンパス	LF-TP	内視鏡センター
内視鏡保管庫4本掛け	センシメディカル	EN-A-2	内視鏡センター
超低温フリーザ	サンヨー	MDF-U32V	内視鏡センター
処置・包交カート	サカセ化学	C34-A1011HMKT2	内視鏡センター
リカバリーベッド	パラマウントベッド	KA-830A、KE-525、KA-0271	内視鏡センター

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
内視鏡部門システム一式	オリンパス	サーバ・端末等(内視鏡センター・医療情報室)	内視鏡センター
軽量ストレッチャー		291-031-01	内視鏡センター
気管支ファイバースコープ	オリンパス	BF-40	内視鏡センター
EVIS LUCERA大腸ビデオスコープ	オリンパス	PCF-Q260AL/1	内視鏡センター
EVIS LUCERA大腸ビデオスコープ	オリンパス	PCF-Q260AZI	内視鏡センター
EVIS LUCERA上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス	GIF-H260Z	内視鏡センター
内視鏡検査モニタリングシステム	オリンパス	MVA-400他	内視鏡センター
高周波手術装置		VIO300D	内視鏡センター

救急災害医療センター 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
除細動装置	日本光電	TEC-7731	救急災害医療センター
人工呼吸器	ドレーゲル・メディカルジャパン	オキシログ1000	救急災害医療センター
人工呼吸器	スミスメディカル・ジャパン	パラバック200DMRI	救急災害医療センター
スポット型パルスオキシメータ	マシモ	Rad-5	救急災害医療センター
体温管理装置	IMI	メディスームⅢ	救急災害医療センター
アーム式シーリングペンダント(CCU用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm+Warm	集中治療室
アーム式シーリングペンダント(CCU用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm+Warm	集中治療室
アーム式シーリングペンダント(CCU用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm+Warm	集中治療室
アーム式シーリングペンダント(救急処置室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Life	救急災害医療センター
アーム式シーリングペンダント(救急処置室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Life	救急災害医療センター
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ビーム式シーリングペンダント	ドレーゲルメディカルジャパン	Ponta E/S	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-803	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-804	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-805	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-806	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-807	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-808	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-809	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-810	集中治療室
ICUベッド	パラマウント	KA-8701、KE-811	集中治療室
デジタル体重計付ICUベッド	パラマウント	KA-8530A、KE-803	集中治療室
超音波診断装置(ICU)	GE横河メディカル	Ultra-Portable Vivid I	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
ICU用人工呼吸器	東機質	ニューポートe500Wave、加温加湿器、呼吸回路	集中治療室
救急部門モニタリングシステム	日本光電工業	BSM-4103、BSM-2301、OPV-1510 他	救急災害医療センター
経皮の心臓補助装置	テルモ	キャビオックスEBS	集中治療室
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	救急災害医療センター
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	救急災害医療センター
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	救急災害医療センター
連続心肺出量測定装置	イトワースライフサイエンス	GEDVメータ-VGSVSYG VIG2	集中治療室
連続心肺出量測定装置	イトワースライフサイエンス	GEDVメータ-VGSVSYG VIG2	集中治療室
連続心肺出量測定装置	イトワースライフサイエンス	GEDVメータ-VGSVSYG VIG2	集中治療室
VVI体外式ペースメーカー	日本光電工業	VVI EDP-20A	救急災害医療センター
ギブスカッター	日本スライカー	OR-940-S	救急災害医療センター
ギブスカッター吸引器	日本スライカー	OR-986	救急災害医療センター
無影灯(スタンド式移動型)	東機質	4003US	救急災害医療センター
血液凝固計(ACT測定装置)	平和物産	ヘモロン401	救急災害医療センター
検診台(救命婦人科)	アトムメディカル	CM-6920(ET-8500Ⅲ)	救急災害医療センター

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
製氷機	ホシザキ電機	IM-55L-1	救急災害医療センター
低圧持続吸引器	泉工医科工業	マサキウム MS-008	救急災害医療センター
別注壁取付棚	センシテック	No509097	救急災害医療センター
別注ステンレスシンク	センシテック	No509096	救急災害医療センター
生体情報管理システム(重症患者システム)	日本光電	サーバ・モニター等(集中治療室・医療情報)	集中治療室
与薬カート 20床用 YT-9セット ストップバーカギ付		QUA4-AL21020	救急災害医療(ICU)
ブラム軽量ストレッチャー			救急災害医療(診察)
AEDレザシアントレーニングシステム		JEC320090	救急災害医療(観察)
ブラムスライディングストレッチャー(車椅子タイプ)		SR-500N	救急災害医療センター
アイスタット 1-DMATキット		110520	救急災害医療センター
カミノアドバンスモニタ(脳圧モニタ)		CAM01	救急災害医療センター
ビジレオモニター(心機能モニタリングシステム)	エドワーズライフサイエンス	MHMI	救急災害医療センター
ビジレオモニター(心機能モニタリングシステム)	エドワーズライフサイエンス	MHMI	救急災害医療センター
超音波診断装置 Viamo	東芝メディカル	SSA-640A/J1	救急災害医療センター
無侵襲混合血酸素飽和度監視システム	コヴィディエンジャパン	INVOS 5100C	ICU脳神経外科
BISモニタ Vista		A-3000	ICU脳神経外科
超音波画像診断装置 Aplio300	東芝メディカル	TUS-A300/W1他	救急災害医療センター
中心静脈留置型経皮的体温調節装置システム		8700-0650-03	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-261C	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-171	救急災害医療センター
テルフュージョン輸液ポンプ	テルモ	TE-171	救急災害医療センター
汎用超音波画像診断装置	GEヘルスケア	Vscan Dual Probe	救急災害医療センター
血液浄化用装置	東レ・メディカル	TR55X-II	救急災害医療センター
血液浄化用装置	東レ・メディカル	TR55X-II	救急災害医療センター
CVC穿刺挿入シミュレータⅡ	京都化学	M93B(11347-300)	救急災害医療センター
CVC穿刺挿入シミュレータⅡ	京都化学	M93B(11347-300)	救急災害医療センター
ナーシングストレッチャー	村中医療器	NST-2	救急災害医療センター

一般撮影室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
一般撮影装置	東芝メディカル	KXO-50R/DST-3000A	一般・X線TV室 14-6
一般撮影装置	東芝メディカル	KXO-50R/DST-3000A	一般・X線TV室 14-7
一般撮影装置	東芝メディカル	KXO-50R/DST-3000A	一般・X線TV室 14-8
デジタル式乳房X線撮影装置	日立製作所	SELENIA Dimensions	一般・X線TV室
ドライイメージャー	ケアストリーム社	DV5950	一般・X線TV室
X線TV装置	東芝メディカル	Winscope6000/FPD	一般・X線TV室 14-9
X線TV装置	東芝メディカル	Ultimax/FPD	一般・X線TV室 14-10

CT撮影室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
コンピュータ断層撮影装置(80列)(CT)	東芝メディカル	Aquilion PRIME Focus	CT室 14-2
コンピュータ断層撮影装置(64列)(CT)	東芝メディカル	Aquilion64	CT室 14-3

MR検査室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
超電導磁気共鳴断層撮影システム(MRI)(脳神経外科用)	フィリップス	1.5T Achiva NOVA	MRI室 14-13
超電導磁気共鳴断層撮影システム(MRI)(循環器用)	フィリップス	1.5T Achiva NOVA	MRI室 14-14

血管撮影室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
血管撮影装置(IVR-CT)	ジーイー横河メディカルシステム(株)	ACT3100 MD 16	血管撮影室 14-4
血管撮影装置(バイプレーン)	ジーイー横河メディカルシステム(株)	Advantx LC/LP Plus モニタリングシステム含む	血管撮影室 14-5
血液凝固計 ヘモクロン401		401	血管撮影室
ANGIO CT装置テーブルエクステンダー		Endrail	血管撮影室
CARTO3システム交換プログラム(バージョンアップ)		FG540000K	血管撮影室
手動式除細動器 SHOCK AT		ACG30	血管撮影室
非目視下非鏡視下処置用電気手術器RF-Generator		RFP-100-115	血管撮影室
超音波画像診断装置		ACUSON X300PE	血管撮影室
Prucka 心臓カテーテルモニタリングシステム	GEヘルスケア	Combolab XT128ch Ver.6.9.5	血管撮影室

生理検査室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FCP-7431	生理検査
心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FCP-7431	生理検査
心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FCP-7431	生理検査
心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FCP-7431	生理検査
心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FCP-7431	生理検査
心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FCP-7431	生理検査
自動心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FDX-6531	生理検査
トレッドミル心電計(血圧付)(生理検査システム)	フクダ電子	ML-9000、MAT-2700、FB-300	生理検査
ホルター心電図解析装置(生理検査システム)	フクダ電子	SCM-8000system	生理検査
ホルター心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FM-190	生理検査
ホルター心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FM-190	生理検査
ホルター心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FM-120	生理検査
ホルター心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FM-120	生理検査
ホルター心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FM-120	生理検査
ホルター心電計(生理検査システム)	フクダ電子	FM-120	生理検査
脳波システム(生理検査システム)	フクダ電子	コメントGMXL-E、コメントGMP-E、HP DC5100 他	生理検査
脳波計判読用PC追加一式	フクダ電子	HP ProDesk600 G1 SFF	生理検査
10ch筋電図・誘発電位測定装置(生理検査システム)	フクダ電子	Viking・Selekt 他	生理検査
電子スパイロメーター(生理検査システム)	フクダ電子	SP-770	生理検査
聴力検査管理システム	リオン	リオンシステム	生理検査
誘発電位・筋電図検査装置	日本光電工業	MEB-9104	生理検査
発声機能検査装置	永島医科器械	PS-77E 他	生理検査
末梢血管診断装置	米国ニコレバスキュー	パソガードP84	生理検査
ディフブリレータ		TEC-7621	生理検査
デジタルホルター記録器	フクダ電子	FM-800	生理検査
デジタルホルター記録器	フクダ電子	FM-800	生理検査
デジタルホルター記録器	フクダ電子	FM-800	生理検査
総合呼吸機能自動解析装置		FUDAC-77	生理検査
無散瞳眼底カメラ		CR-Dgi	生理検査
血管内皮機能検査装置ユネクスイーエフ 一式		シリーズⅡタイプPro	生理検査
超音波骨密度測定装置		CM-200	生理検査
ホルター自動連続血圧計		FB-270	生理検査
ホルター自動連続血圧計		FB-270	生理検査

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
血圧脈波検査装置 VaSera		VS-3000TN	生理検査
鼻腔通気度計		MPR-3100	生理検査
生理検査部門システム一式		サーバ・端末等	生理検査

超音波室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
超音波画像診断装置(画像診断部)	東芝メディカル	Xario SSA-660A、電子スキャンプローブ他	超音波検査
循環器用超音波診断装置	GEヘルスケア・ジャパン	VIVID7 DIMENTION	超音波検査
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	超音波検査
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	超音波検査
スライド式ストレッチャー	いうら	HS-250	超音波検査
スライド式ストレッチャー	いうら	HS-250	超音波検査
汎用超音波画像診断装置	GEヘルスケア・ジャパン	LOGIQ E9	超音波検査
超音波診断画像装置 Aplio400	東芝メディカル	TUS-A400/W1	超音波検査
電動診察台		EX-SD8	超音波検査

検体検査室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
生化学自動分析装置	東芝メディカル	TBA-2000FR	臨床検査部
生化学自動分析装置	東芝メディカル	TBA-2000FR	臨床検査部
浸透圧測定装置	アークレイ	OM-6050	臨床検査部
自動グルコース測定装置	A&T	GA-08	臨床検査部
血液ガス分析装置	ラジオメーター	ABL800BASIC	臨床検査部
血液ガス分析装置	ラジオメーター	ABL800BASIC	臨床検査部
ドライケム	富士フィルム	FDC100N	臨床検査部
自動グリコヘモグロビン分析計	東ソー	HLC-723 G8	臨床検査部
分光光度計	日立	H7012	臨床検査部
自動溶血希釈装置	柴崎製作所	Pia TreaT30	臨床検査部
光学顕微鏡	オリンパス	BX-41	臨床検査部
光学顕微鏡	オリンパス	BX-41	臨床検査部
光学顕微鏡	オリンパス	BX-51	臨床検査部
血沈測定装置	テクノメディカ	ESR-quick15	臨床検査部
ビリルビン濃度測定装置	アローズ	UBアナライザーUA-2	臨床検査部
自動分注装置	ids	IDS-CLAS 2800	臨床検査部
全自動化学発光免疫測定装置	シーメンス	ルミパルスG-1200	臨床検査部
移動式免疫発光測定装置	LSIメディエンス	PATHFAST	臨床検査部
自動血球計数装置	ベックマンコールター	DXH800	臨床検査部
自動血球計数装置	ベックマンコールター	DXH800	臨床検査部
自動血球計数装置	ベックマンコールター	DXH SMS	臨床検査部
血液凝固自動分析装置	ILジャパン	ACL-TOP500	臨床検査部
血液凝固自動分析装置	ILジャパン	ACL-TOP300	臨床検査部
自動尿定性測定装置	シーメンス	クリテック Novus	臨床検査部
自動尿定性測定装置	シーメンス	クリテック Advuntus	臨床検査部
自動便潜血分析装置	栄研化学	OCセンサー イオ	臨床検査部
尿中有形成分分析装置	シスメックス	UF-1000i	臨床検査部
冷却遠心機	コクサン	H-19FMR	臨床検査部
遠心機	コクサン	H-19F	臨床検査部
遠心機	コクサン	H-27F	臨床検査部
遠心機	コクサン	H-27F	臨床検査部
超低温フリーザー	パナソニック	MDF-DU300H-PJ	臨床検査部
検体検査システム	A&T	CLINILAN GL2	臨床検査部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
自動採血管準備装置	テクノメディカ	BC・ROBO8000FRID	臨床検査部
採血業務アシストソリューション	テクノメディカ	C-3Pタイプ	臨床検査部
採血業務アシストソリューション	テクノメディカ	C-3Pタイプ	臨床検査部
採血業務アシストソリューション	テクノメディカ	C-3Pタイプ	臨床検査部
採血業務アシストソリューション	テクノメディカ	C-3Pタイプ	臨床検査部
薬用冷蔵ショーケース	大和冷機工業	DC-ME31A	臨床検査部
冷蔵ショーケース	サンヨー	BR-UV1881D	臨床検査部
冷蔵ショーケース	サンヨー	MPR-1013	臨床検査部
電子天秤	島津製作所	BL-3205	臨床検査部
顕微鏡	オリンパス	BX51N-34	臨床検査部
顕微鏡	オリンパス	CX-41	臨床検査部 採血室
生物顕微鏡	オリンパス	CX41N-11	臨床検査部
卓上低速遠心機	久保田商事	2420	臨床検査部
冷却小型遠心機	コクサン	H-19FMR	臨床検査部
小型卓上遠心機	日立工機	GT4D	臨床検査部
小型卓上遠心機	日立工機	GT4D	臨床検査部

細菌検査室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
細菌検査システム	A&T	CLINILAN MB2	細菌検査
自動細菌検査装置	シーメンス	Walk Away 40SI	細菌検査
微生物感受性分析装置	デイドベ어링	Auto SCAN-4	細菌検査
全自動血液培養装置	日本ビオメリュー	バクテアラート3D	細菌検査
全自動血液培養装置	シスメックス	バクテアラート3D	細菌検査
光学顕微鏡	オリンパス	BX-41	細菌検査
インキュベーター	旭テクノグラス	NIB-11	細菌検査
インキュベーター	旭テクノグラス	NIB-11	細菌検査
CO2インキュベーター	サンヨー	MCO-5AC	細菌検査
インキュベーター	サンヨー	MIR-553	細菌検査
オートクレーブ	トミー精工	SX-500	細菌検査
安全キャビネット	サンヨー	MHE-91AB3	細菌検査
冷蔵ショーケース	サンヨー	MPR-311D	細菌検査
冷蔵ショーケース	サンヨー	MPR-311D	細菌検査
冷蔵ショーケース	サンヨー	MPR-311D	細菌検査
遠心機	コクサン	H-19FM	細菌検査

手術室(6室) 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
ハッチウェイシステム	マッケゲディング社	トランスマック1974型	手術部
手術部モニタリングシステム	日本光電工業	CNS-9701、CAP-2500、BSM-5135,5132,4101	手術部
外科用イメージ装置	カテックス	OEC MINI6800	手術部
ベッセルシーリングシステム	タイコヘルスケアジャパン	LIGASURE	手術部
手術台	マッケゲディング	アルファマックス 1133	手術部
手術台	マッケゲディング	アルファマックス 1133	手術部
手術台	マッケゲディング	アルファマックス 1133	手術部
手術台	マッケゲディング	アルファマックス 1133	手術部
手術用顕微鏡システム(眼科)	カールツァイス メディテック	OPMI VISU210、MKC-305DR	手術部
超音波白内障手術装置システム	日本アルコン	Infiniti	手術部
手術用無影灯	東機質	6401 ACS/DF/VZ、PRVZOOM NTSC	手術部
手術用無影灯	東機質	6401 ACS/DF/VZ、PRVZOOM NTSC	手術部
手術用無影灯	東機質	6401 ACS/DF/VZ、PRVZOOM NTSC	手術部
手術用無影灯	東機質	6401 ACS/DF/VZ、PRVZOOM NTSC	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Forta Life	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Forta Life	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	Movita Warm	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	スレーブモニタアーム	手術部
アーム式シーリングペンダント(手術室用)	ドレーゲルメディカルジャパン	スレーブモニタアーム	手術部
脳神経外科手術用顕微鏡	オリンパス	OME-8212-L-T、OME8C-NU 他	手術部
鏡視下手術画像集中管理システム	クリプトン		手術部
鏡視下手術システム シーリングタイプ	カール・ストルツ	IMAGEコントロールユニット K2220011U14 他	手術部
鏡視下手術システム シーリングタイプ	カール・ストルツ	IMAGEコントロールユニット K2220011U14 他	手術部
眼科用冷凍手術装置	マイラ社	AU-CR4000、AU-CR4010 他	手術部
ジアテルミーセット	マイラ社	AU-TR4000、AU-TR4010 他	手術部
鏡視下手術システム トロリータイプ	カール・ストルツ	IMAGEコントロールユニットK2220011U14 他	手術部
光学視管セット	カール・ストルツ	ホプキンスIIテレスコープ 他	手術部
鏡視下鉗子呼吸器VATSセット	カール・ストルツ	CLICLINE 把持鉗子 他	手術部
外来用膀胱尿道鏡セット	カール・ストルツ	ホプキンスIIテレスコープ 他	手術部
手術用膀胱尿道鏡セット	カール・ストルツ	ホプキンスIIテレスコープ 他	手術部
レゼクトスコープセット	カール・ストルツ	ホプキンスIIテレスコープ 他	手術部
硬性尿管鏡セット	カール・ストルツ	尿管鏡 他	手術部
万能手術台	マッケゲディング	アルファスター 1132型	手術部
眼科・口腔外科手術台	マッケゲディング	アルファスター 1132型	手術部
脳べら固定器システム	ジョンソン・エンド・ジョンソン	グリーンパーグレトラクタープレート 他	手術部
関節鏡下電気手術装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン	ジェネレータ、ハンドピース 他	手術部
超音波凝固切開装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン	本体GEN04、カートCRT01、FSW01、HP054	手術部
超音波凝固切開装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン	本体GEN04、カートCRT01、FSW01、HP054	手術部
開腹用拡張型開創器	マンソン	オムニクラフ 他	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
電動モーターシステム	ビー・ブラウンエースクラブ	エランECイリゲーション付GA835 他	手術部
手術用無影灯	東機質	4401SAD/DF/VZ、PRVZOOM NTSC	手術部
手術用無影灯	東機質	4401SAD/DF/VZ、PRVZOOM NTSC	手術部
電動式パワードリルシステム	日本ストライカー	基本セット 500-050-000-S1 他	手術部
高規格全身麻酔器	ドレーゲルメディカルジャパン	ファビウス GS	手術部
高規格全身麻酔器	ドレーゲルメディカルジャパン	ファビウス GS	手術部
高規格全身麻酔器	ドレーゲルメディカルジャパン	ファビウス GS	手術部
高規格全身麻酔器	ドレーゲルメディカルジャパン	ファビウス GS	手術部
高規格全身麻酔器	ドレーゲルメディカルジャパン	ファビウス GS	手術部
高規格全身麻酔器	ドレーゲルメディカルジャパン	ファビウス GS	手術部
体外衝撃波結石破碎装置	ドルニエメドテックジャパン	Lithotripter D	手術部
超音波診断装置	東芝メディカル	Nemio SSA-550A/C3 他	手術部
腎盂鏡セット	エム・シー・メディカル	IMAGE1 3S 3CCDカメラヘッド 他	手術部
ヒステロレゼクトスコープセット	エム・シー・メディカル	IMAGE1 P1 1CCDカメラヘッド 他	手術部
耳鼻科内視鏡セット	エム・シー・メディカル	IMAGE1 3S 3CCDカメラヘッド 他	手術部
鏡視下鉗子婦人科セット	エム・シー・メディカル	IMAGE1 P1 1CCDカメラヘッド 他	手術部
ヒステロスコープセット	エム・シー・メディカル	IMAGE1 P1 1CCDカメラヘッド 他	手術部
鏡視下鉗子マーゲンセット	エム・シー・メディカル	IMAGE1 3S 3CCDカメラヘッド 他	手術部
鏡視下鉗子コロソセット	エム・シー・メディカル	GLUCKLINE GROCE-OLMI無傷性把持鉗子 他	手術部
頭部固定装置	欧和通商	メイフィールド型頭部固定装置	手術部
定位脳手術装置	瑞穂医科工業	駒井式CT定位脳手術装置	手術部
電動油圧式椅子	瑞穂医科工業	マイクロテア MC-860	手術部
高出力半導体レーザー手術装置	長田電機工業	オサダライトサージ3000 OSL-3000-3TC	手術部
顎関節鏡システム	日本ストライカー	TMJミニスコープセット 他	手術部
手・足関節鏡システム	スミスアンドニューエンドスコープ	短身関節鏡 他	手術部
モジュラーハンドシステム	シンセス	MHS 共通器械セット 他	手術部
XPSドリルシステム	日本メトロニック	XPSドリルシステム モデル3000 他	手術部
超音波手術装置	ミワテック	ソハット UST-2001 他	手術部
脳室ファイバースコープ	オリンパス	VEF-3、A5909	手術部
乳児・小児用泌尿器科内視鏡セット	オリンパス	光学視管、膀胱鏡用ソース 他	手術部
電気手術器(脳神経外科用)	日本エム・ディ・エム	EMF SYSTEM PAL-I	手術部
バイポーラ凝固止血器	ジョンソン・エンド・ジョンソン	マリスバイポーラ凝固切開装置CMCⅢ 80-1170 他	手術部
創外固定システム	日本ストライカー	テックサー創外固定システム	手術部
ミニプレートシステム	日本ストライカー	頭蓋顎顔面用骨接合用プレートスクリューシステム	手術部
バッテリードライバースystem	日本ストライカー	システム 5 コードレスバッテリーパワーシステム	手術部
電気メス	タイコヘルスケアジャパン	フォーエス FX-C	手術部
電気メス	タイコヘルスケアジャパン	フォーエス FX-C	手術部
電気メス	タイコヘルスケアジャパン	フォーエス FX-C	手術部
電気メス	タイコヘルスケアジャパン	フォーエス FX-C	手術部
材料キャビネット	サカセ化学工業	MR64-AS301KTY	手術部
電動診察台	タカラヘルモント	EX-SP5P	手術部
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部
システム作業台	サクラ精機	SD-150G	手術部
システム流し台	サクラ精機	SS-1502S	手術部
システム流し台	サクラ精機	SS-2402S	手術部
薬品保冷库	サンヨー電機	MPR-414F	手術部
記録台	サカセ化学工業	RT-002KTY	手術部
記録台	サカセ化学工業	RT-002KTY	手術部
記録台	サカセ化学工業	RT-002KTY	手術部
記録台	サカセ化学工業	RT-002KTY	手術部
記録台	サカセ化学工業	RT-002KTY	手術部
記録台	サカセ化学工業	RT-002KTY	手術部
作業台	サカセ化学工業	BS-WT2C1KTY	手術部
作業台	サカセ化学工業	BS-WT2C1KTY	手術部
展開補助作業台	サカセ化学工業	WT-T604KTY	手術部
展開補助作業台	サカセ化学工業	WT-T604KTY	手術部
高・低体温維持装置	IMI	メディサームⅢ	手術部
内視鏡下椎間板切除システム	メトロニックソファモアダネック	METR _x	手術部
VVI体外式ペースメーカー	日本光電工業	VVI EDP-20A	手術部
ウォーミングシステム(ベアハッカー)	日本光電工業	PWU-5050	手術部
ウォーミングシステム(ベアハッカー)	日本光電工業	PWU-5050	手術部
ウォーミングシステム(ベアハッカー)	日本光電工業	PWU-5050	手術部
ウォーミングシステム(ベアハッカー)	日本光電工業	PWU-5050	手術部
ウォーミングシステム(ベアハッカー)	日本光電工業	PWU-5050	手術部
レンジャー輸血・輸液加温装置	日本光電工業	RAN-2450	手術部
レンジャー輸血・輸液加温装置	日本光電工業	RAN-2450	手術部
搬送用モニタ	日本光電工業	WEC-6003	手術部
鏡視下鉗子基本セット	エムシーメディカル	基本セット	手術部
鏡視下鉗子基本セット	エムシーメディカル	基本セット	手術部
鏡視下鉗子基本セット	エムシーメディカル	基本セット	手術部
鏡視下鉗子基本セット	エムシーメディカル	基本セット	手術部
鏡視下鉗子基本セット	エムシーメディカル	基本セット	手術部
ケント鉤牽引器	高砂医科工業	TKZ-F10328	手術部
ケント鉤牽引器	高砂医科工業	TKZ-F10328	手術部
外来用膀胱尿道鏡セット17Fr	エムシーメディカル		手術部
外来用膀胱尿道鏡セット17Fr	エムシーメディカル		手術部
外来用膀胱尿道鏡セット17Fr	エムシーメディカル		手術部
鏡視下鉗子泌尿器科セット	エムシーメディカル		手術部
結石破碎セット	エムシーメディカル		手術部
結石破碎セット	エムシーメディカル		手術部
手術用尿道切開刀セット	エムシーメディカル		手術部
軟性膀胱鏡セット	エムシーメディカル		手術部
イリゲーションポール	武井医科	TU-1058B	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
イリゲーションポール	武井医科	TU-1058B	手術部
関節鏡ポンプシステム	Arthrex社	コンティニアスウェーブ II	手術部
股関節手術時開創器	タクト医療	7450 他	手術部
股関節手術時支持器	タクト医療	4150	手術部
ドラム式ダーマトーム	秋山製作所	Σ-111	手術部
メッシュグラフト	秋山製作所	Σ-112-31	手術部
ベンダーセット	シンセス		手術部
小骨用スクリュープレートセット	シンセス		手術部
折損スクリュー摘出器械セット	シンセス		手術部
ジンマーATS2000タニケットシステム	ジンマー		手術部
ジンマーATS2000タニケットシステム	ジンマー		手術部
IMFスクリューシステム	日本ストライカー		手術部
コンクエスト関節鏡手術器械	日本ストライカー		手術部
パーソナルプロテクションシステム	日本ストライカー	ステリシールド T4	手術部
創外固定器システム(ホフマンII)	日本ストライカー	ホフマンII	手術部
創外固定器システム(ホフマンコンパクト)	日本ストライカー	ホフマンコンパクト	手術部
創外固定器システム(モノチューブ)	日本ストライカー	モノチューブ	手術部
エクストラIIシステム	スミス&ネフュー		手術部
肩膝関節鏡システム	スミス&ネフュー		手術部
肩膝関節鏡システム	スミス&ネフュー		手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	ホディストラップ 他	手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	延長腰板	手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	肩手術用背板 他	手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	支脚器/上肢台 他	手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	手用手術板 他	手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	側臥位用上肢台 他	手術部
手術台用アクセサリ	マッケ・ケ・ディング	体側支持器 他	手術部
電気メス装置	タイコヘルスケアジャパン	サージスタットII	手術部
電気メス装置	タイコヘルスケアジャパン	サージスタットII	手術部
電気メス装置	タイコヘルスケアジャパン	サージスタットII	手術部
コアグレータ	永島医科器械	N-88	手術部
ディングマン氏開口器	第一医科	70-109-00	手術部
カセット式卓上型高圧蒸気滅菌器	サクラ精機	STAITIM S-5000	手術部
カセット式卓上型高圧蒸気滅菌器	サクラ精機	STAITIM S-5000	手術部
チューブ乾燥器	サクラ精機	TUK-51	手術部
小児用ストレッチャー	アトムメディカル	RO-6812	手術部
手術用ポジショニングキット 側臥位用	テンビュール社	109981	手術部
手術用ポジショニングキット 伏臥位用	テンビュール社	9点セット	手術部
超音波双方向血流計	ハデコ	Smartdop50EX-F	手術部
昇降式消毒盤台	村中医療器	PR-502別型	手術部
昇降式消毒盤台	村中医療器	PR-502別型	手術部
昇降式消毒盤台	村中医療器	PR-502別型	手術部
昇降式消毒盤台	村中医療器	PR-502別型	手術部
昇降式消毒盤台	村中医療器	PR-502別型	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580 002 02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
電動手術用器械展開台車	村中医療器	580-002-02	手術部
ナーシングストレッチャー	村中医療器	030-123-06	手術部
喉頭ファイバースコープ(挿入用)	オリンパス	LF-DP	手術部
胆道ファイバースコープ	オリンパス	CHF-CB30S	手術部
電子天秤	エーアンドディー	GX-400R	手術部
エレクターシェルフ	エレクター	4MSS1820S-5PS1900	手術部
エレクターシェルフ	エレクター	4MSS1820S-5PS1900	手術部
肩甲骨保持牽引鉤セット	泉工医科工業	4520120/4520126	手術部
肩甲骨保持牽引鉤セット	泉工医科工業	4520120/4520126	手術部
ラジオ波焼灼装置	ホストンサイエンティフィックジャパン	RF3000	手術部
カスパー頸椎レトラクターシステム	エースクラップ	BW049Rほか一式	手術部
カスパー腰椎レトラクターシステム	エースクラップ	TE749Rほか一式	手術部
内視鏡下血管クリップ	エースクラップ	PL502Rほか一式	手術部
鏡視下バイポーラ鉗子セット	エースクラップ	PM407ほか一式	手術部
気動式開創器システム	エースクラップ	ユニトラックレトラクションシステム	手術部
恒温器	松吉医科	03-2197-00	手術部
恒温器	松吉医科	03-2197-00	手術部
電動ベッド	タカラヘルモント	EX-SP5	手術部
温蔵庫	ニッセイ	NB-4EG	手術部
マグナムニードル	バード	MG1522	手術部
関節鏡下鉗子	スミスアンドネフュー	7207200	手術部
NOVAPLUS光源装置	HIGH Q社	HIQ-2020-D	手術部
ブラヴィファイバーオプティックケーブル	ハセガワメディカル	SYM-2080C	手術部
杉田チタンクリップ鉗子セット	瑞穂医科	一式	手術部
外科用X線装置	東芝メディカル	SXT-1000A/29	手術部
外科用X線装置	東芝メディカル	SXT-1000A/29	手術部
アトムインファウーマ	アトムメディカル	V-505 CM-6852	手術部
漏れ電流測定装置(リークカレントハイテクタ)	日置電気	3155-01	手術部
気管支ファイバースコープ	オリンパスメディカル	BF-LT30	手術部
エランE正逆回転一式	エースクラップ	GA-850J	手術部
ステリオン滅菌コンテナ	J&J	PF-20	手術部
上ふた内側トレイ滅菌コンテナ	J&J	PF-30	手術部
メラ三枚用消毒盤台	泉工医科	J-4	手術部
シャット関節鏡手術器械(NO.3)	コンセプト社		手術部
ラジオ波焼灼装置	センチュリーメディカル	Cool-TipRFジェネレーター	手術部
チューブ乾燥器(棚板仕様)	サクラ精機	TUK-51	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
リトクラストシステム	EMSエレクトロメディカル	845-500	手術部
VISERA膀胱腎盂ビデオスコープ	オリンパスメディカル	CYF-VA2	手術部
処置用光学視管0° ライトガイド付	オリンパスメディカル	WA31000A・WA03200A	手術部
バーサカットシステム	ポストンサイエンティフィックジャパン	840-890	手術部
外科用X線装置Clearscope1000	東芝メディカル	SXT-1000A/29	手術部
サージトロンス	エルマジヤパン	IEC5-S30	手術部
VISERA腹腔・胸腔ビデオスコープ	オリンパスメディカル	LTF-VP 他	手術部
超音波手術システム	オリンパスメディカル	SonoSurg-G2	手術部
エネルギープラットフォーム	コヴィディエンジャパン	FORCETRIAD	手術部
エネルギープラットフォーム	コヴィディエンジャパン	FORCETRIAD	手術部
ホプキンステレスコープ30°	エムシーメディカル	KR26048BA	手術部
コンステレーション ビジョンシステムLXT	日本アルコン	ビジョンシステムLXT	手術部
洗浄滅菌装置管理システム	サクラ精機	SSMS-UNIT2-1	手術部
エンドコーン	エムシーメディカル	K23010PA サイズ`34mm	手術部
エックスコーン	エムシーメディカル	K23020PA サイズ`25mm	手術部
IMAGE 1 HDビデオカメラシステム	エムシーメディカル	KNDS90X0515他	手術部
外科用X線装置 Clearscope1000	東芝メディカル	SXT-1000A/29	手術部
耐火金庫指紋認証式	キング工業	KCJ53-2FPE	手術部
ケント牽引開創器	高砂医科工業	TKZ-F10328-A	手術部
IMAGE 1 HDビデオカメラシステム	エムシーメディカル	KNDS90X0515 他	手術部
CLICKline KELLY把持鉗子	エムシーメディカル	K33321ML	手術部
内視鏡下血管クリップ一式	エースクラップ	PL530R 他	手術部
関節鏡/カニューラセット	スミス&ネフューエンドスコピー	4184他	手術部
トラクションタワー(整形外科用牽引手術台)	ジンマー	00-9905-A00-00	手術部
核医学装置用手持型検出器	荏原実業	ガンマ・ファインダー II	手術部
クランク型脳神経外科内視鏡	オリンパスメディカル	A81000A	手術部
ヘッドフレームセット II 型	ミズホ	07-980-06他	手術部
ファイバー尿管鏡	エムシーメディカル	K11278A1	手術部
尿管鏡	エムシーメディカル	K27001L	手術部
ジェネレーター	J&J	GEN11	手術部
OES Pro レゼクトスコープシステム	オリンパスメディカル	K4630Aセット	手術部
眼底観察システム	カールツァイスメディテック	Resight700	手術部
超音波診断装置Prosound α	日立アロカ	プロサウンド α 6	手術部
手術用顕微鏡	カールツァイスメディテック	OPMI PENTERO 900	手術部
インパータ・ヘマトクリット遠心機	久保田商事	3220	手術部
サージカルティシューマネージメントシステムTHUNDERBEAT	オリンパスメディカル	USG-400他	手術部
サージカルティシューマネージメントシステムTHUNDERBEAT	オリンパスメディカル	USG-400他	手術部
HDカメラヘッド	オリンパスメディカル	OTV-S7ProH-HD-L08E	手術部
レッグスプレッダー	村中医療器	I-LHPAMUR	手術部
尿管鏡6Fr ウレテロレノスコープセット	ポストンサイエンティフィックジャパン	841-420	手術部
手術顕微鏡 HDテレビカメラシステム	池上通信機	MKC-700HD	手術部
脳神経内視鏡	オリンパスメディカル	A81002A	手術部
腎盂尿管ビデオスコープ	オリンパスメディカル	URF-V	手術部
MINIパークティニアスネフロスコープ	オリンパスメディカル	A37025A	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
システム7 ヘビーデューティパワーツール	ストライカー	7205-000-000他	手術部
システム7 サジタル骨鋸ハンドピース	ストライカー	7208-000-000	手術部
汎用光源ラックステック(ヘッドライトシステム)	アムコ	MLX300W	手術部
VISERA ELITE ビデオシステム	オリンパスメディカル	OTV-S190他	手術部
HDカメラヘッド	オリンパスメディカル	OTV-S7 ProH-HD-LO8E	手術部
超音波凝固切開装置ジェネレーター-11	J&J	GEN11	手術部
超音波破碎吸引装置	アムコ	CUSA Excel Plus 一式	手術部

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
3モーター電動チェアー	タチエスパーツ	CM3-010、PC-3060	腎センター
3モーター電動チェアー	タチエスパーツ	CM3-010、PC-3060	腎センター
3モーター電動チェアー	タチエスパーツ	CM3-010、PC-3060	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
3モーター電動ベッド	タチエスパーツ	TM3-800-N、UTM-80193、PB-3690、SG-010	腎センター
薬用保冷庫	サンヨー電機	MPR-214F	腎センター
自動電解質分析装置	ロッシュダイアグノスティック	OMNI-C	腎センター
血液凝固計(ACT測定装置)	平和物産	ヘモクロン401	腎センター
超音波画像診断装置	東芝メディカル	Viamo SSA-640A/J1	腎センター
電動リモートコントロールベッド	パラマウントベッド	KA-8331他	腎センター
電動リモートコントロールベッド	パラマウントベッド	KA-8331他	腎センター
電動リモートコントロールベッド	パラマウントベッド	KA-8331他	腎センター

輸血室 備品一覧

機器名称	メーカー名	形状・寸法・構造・規格	設置場所
輸血管理システム	バイオラッド	バイオラッド輸血システム	輸血室

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1. 機器の共同利用（平成28年度実績）	CT	1,352件
	MRI	1,585件
	超音波検査	640件
	内視鏡検査	972件
2. 共同利用を行った医療機関述べ数		4,549件
3. これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の述べ数		4,549件
4. 共同利用に係る病床利用率		0%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の述べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の述べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

1. 共同利用の施設	研究室、会議室、図書室、講堂、登録医室、駐車場
2. 共同利用の装置・機器	コンピュータ断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、超音波診断装置 内視鏡検査装置
3. 共同利用の病床	5床

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 (有)・無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：大瀧 和也

職種：事務（医療相談センター）

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙参照				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

共同利用運営規定

(目的)

第1条 この規定は、川崎市立多摩病院登録紹介医（以下、「登録紹介医」という）が川崎市立多摩病院（以下、「病院」という）の施設および医療機器等の共同利用を推進することを目的とする。

(共同利用に供する施設等)

第2条 本規定の共同利用に供する施設等は、下記に定める範囲とする。ただし、本規定に定めのない施設等について共同利用の要請があった場合は、病院長の認める範囲とする。

1. 共同利用の施設

研究室、会議室、図書室、講堂、登録医室、駐車場

2. 共同利用の装置・機器

コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、超音波診断装置、内視鏡検査装置

3. 共同利用の病床 5床

(共同利用に関する庶務)

第3条 本規定の運用に関する庶務及び本規定の運用は、医療相談センター内の地域医療連携室（以下、「地域医療連携室」という）が担当する。

(共同利用の申込)

第4条 共同利用を希望するときは、事前に「地域医療連携室」に申込み、病院長の許可を得るものとする。

(その他)

第5条 その他、共同利用について必要な事項は地域医療連携室で協議し、地域医療支援病院運営委員会に諮る。

附則 この規定は、平成22年7月20日より実施する。

登録医療機関の名簿

医療機関名	医師名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
あいクリニック平尾	宮本 謙一	東京都稲城市平尾3-7-4コナンハイム1F	訪問診療 呼吸器内科	無
あい歯科クリニック	飯野 真樹	川崎市多摩区登戸2684-2 2F	歯科	無
アオキ歯科クリニック	青木 美喜夫	川崎市多摩区西生田3-7-22登坂ビル2F	歯科	無
青野診療所	青野 治朗	川崎市宮前区鷺沼1-11-6-406	内科 老年内科 循環器内科 消化器内科 老年精神科 皮膚科 整形外科	無
あおば内科クリニック	難波 康夫	川崎市高津区梶ヶ谷6-2-8	内科 呼吸器科 循環器科 アレルギー科	無
あおやぎ形成外科・皮膚科クリニック	青柳 和也	東京都狛江市元和泉1-4-47オスター狛江2階	形成外科 皮膚科 美容外科	無
あおやぎ内科循環器クリニック	青柳 昭彦	川崎市宮前区菅生2-1-9	内科 循環器内科	無
秋山医院	秋山 實	狛江市岩戸南2-11-9	内科 小児科	無
秋山歯科医院	秋山 賢一	川崎市多摩区三田1-10-10	歯科	無
あさい内科医院	浅井 洋貴	川崎市多摩区登戸538	内科 消化器内科	無
あさおクリニック	前波 輝彦	川崎市麻生区万福寺1-8-10第一優ビル	内科	無
あさお診療所	西村 真紀	川崎市麻生区上麻生2-1-10	内科 小児科	無
あさお整形外科	香川 晃太郎	川崎市麻生区金程1-34-10	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科	無
あさお・百合クリニック	佐野 順子	川崎市麻生区虹ヶ丘1-10-1	内科	無
あさひファミリークリニック	朝日 洋一	川崎市麻生区百合丘2-16-6	内・循・児	無
足立内科医院	足立 久信	世田谷区世田谷3-24-13	内科 小児科 レントゲン科	無
あべ内科クリニック	安部 徹	稲城市東長沼3107-1 2F	内科 消化器内科 小児科 皮膚科	無
アリーナ歯科クリニック	四戸 康隆	川崎市多摩区生田7-7-3-2F	歯科	無
有馬病院	伊東 信四郎	川崎市宮前区有馬3-10-7	外科	無
あ・ん・ど・うクリニック	安藤 裕康	世田谷区成城6-10-5 2F	内科 循環器内科	無
あんどう眼科向ヶ丘遊園クリニック	安藤 一郎	川崎市多摩区登戸2130 2Fトラスター向ヶ丘遊園201	眼科	無
安藤歯科医院	安藤 優	川崎市麻生区片平2-6-23	歯科 口腔外科	無
飯島歯科医院	飯島 一宏	川崎市多摩区登戸2158	歯科	無
イカリクリニック	猪狩 次郎	東京都調布市入間町3-9-23		無
生田クリニック	内田 善敬	川崎市多摩区三田1-14-1	外科 胃腸内科 内科 皮膚泌尿器科 整形外科	無
生田クリニック	内田 敬之	川崎市多摩区三田1-14-1	消化器内科	無
生田歯科医院	山中 浩	川崎市多摩区生田7-6-11エスト生田2F	歯科	無
池内クリニック	池内 孝夫	川崎市麻生区栗平2-1-6	内科 消化器科	無
池田小児科医院	神吉 耕三	川崎市多摩区中野島3-15-15	小児科	無
石井歯科医院	石井 洋行	川崎市多摩区中野島3-14-37	歯科	無
いしだクリニック	石田 和彦	川崎市麻生区百合丘2-7-1	脳神経外科 整形外科 内科 リハビリ科	無
石田整形外科	石田 保夫	川崎市多摩区栗谷3-1-6	整形外科	無
いしだ内科外科クリニック	石田 孝雄	川崎市宮前区平4-4-1	内科 外科 消化器内科 皮膚科	無
和泉多摩川クリニック	喜多島 聡	狛江市東和泉3-3-9メゾン和泉多摩川1F	消化器内科 内科	無
和泉多摩川クリニック	喜多島 喜枝子	狛江市東和泉3-3-9メゾン和泉多摩川1F	内科	無
石戸谷小児科	石戸谷 尚子	狛江市中和泉1-1-1狛江Y Sビル4F	小児科	無
石原内科医院	石原 浩	川崎市多摩区宿河原3-10-3セルシオIT0	内科 循環器科 消化器科	無
いずみ泌尿器科皮膚科	泉 博一	川崎市高津区千年301-17'ラント'コスモス千歳203	泌尿器科 皮膚科	無
一伸歯科医院	菊池 伸一	川崎市多摩区登戸3-402	歯科	無
一の橋内科皮膚科	萬納寺 栄一	狛江市岩戸南1-4-11	内科 循環器 胃 外科 皮膚科	無
伊藤医院	伊藤 幸雄	川崎市高津区久末1894	内科	無
伊藤医院	伊藤 達也	川崎市高津区久末1894	内科	無
伊藤耳鼻咽喉科クリニック	伊藤 博喜	川崎市多摩区西生田3-9-3丸読売ランド前202	耳鼻咽喉科	無
稲城癒しの森内科クリニック	香川 昇	東京都稲城市大丸936-1	内科 循環器内科 呼吸器内科 糖尿病内科	無
稲城診療所	岩田 章孝	東京都稲城市大丸118-1階	小児科 内科	無
稲城腎・内科クリニック	力石 昭宏	稲城市東長沼3106-1 1F	内科 腎臓内科	無
稲城わかばクリニック	関根 秀明	稲城市百村1604-7	内科 呼吸器内科 アレルギー科 小児科	無
稲田小児科医院	大出 集	川崎市多摩区菅北浦2-2-24	小児科 アレルギー科	無
稲田堤駅前脳神経外科内科クリニック	荘司 光彦	川崎市多摩区菅稲田堤1-17-28-201	脳神経外科 内科 小児科 皮膚科	無
稲田堤メディカルクリニック	安彦 篤	川崎市多摩区菅2-15-5	内科 消化器内科 外科 肛門科	無
稲田堤メンタルクリニック	足立 淳	川崎市多摩区菅稲田堤1-17-28-204	精神科	無
稲田登戸クリニック	松本 秀平	川崎市多摩区菅北浦4-3-1 オークヒルズ101号	内科	無
いぬくら内科医院	島田 貴	川崎市宮前区犬蔵1-9-45	内科 循環器科 呼吸器科 アレルギー科	無
井上医院	井上 安子	川崎市麻生区白鳥3-6-12	内科 皮膚科 麻酔科	無
井上医院	井上 奈津彦	川崎市多摩区宿河原4-25-2	皮膚科	無
井上医院	井上 久美子	川崎市多摩区宿河原4-25-2	産婦人科	無
岩城整形外科	岩城 裕	川崎市多摩区菅1-5-15	整形外科 理学診療科(リハビリテーション科)	無
植木歯科	植木 博章	川崎市多摩区西生田2-4-20	歯科	無
上野眼科	上野 宏樹	川崎市多摩区南生田4-20-2	眼科	無
牛山クリニック	淵之上 弘道	川崎市多摩区菅馬場3-7-5	整形外科 皮膚科 消化器科 リハビリテーション科	無
薄井胃腸科外科	薄井 武人	川崎市宮前区有馬1-1-18	胃腸科 外科 肛門科 皮膚科	無
内田医院	内田 健夫	川崎市麻生区百合丘1-2-1	外科 麻酔科 皮膚科	無
内田医院	内田 光枝	川崎市麻生区百合丘1-2-1	内科	無
内田内科	内田 和仁	川崎市高津区久地4-24-30グリーンスクウェア1	内科 呼吸器科 アレルギー科	無
永研会クリニック	羽田 哲也	調布市仙川町1-11-8仙川F Tビル	内科 整形外科 リハビリ 形成外科 皮膚科	無

エンタニ歯科医院	圓谷 達朗	川崎市多摩区栗谷3-1-1井田ビル206	歯科	無
遠藤歯科クリニック	遠藤 慶一	川崎市高津区溝口1-20-8第2多田ビル1F	歯科	無
王禅寺公園クリニック	中原 広明	川崎市麻生区王禅寺西3-27-7	内科 神経内科 脳神経内科 眼科	無
王禅寺歯科クリニック	三橋 健一郎	川崎市麻生区上麻生4-15-1山口台ビル4F	一般歯科 インプラント 審美歯科 予防歯科 訪問歯科	無
おおかめ歯科クリニック	大亀 泰久	川崎市多摩区菅1-2-317 797 クリエイト202-A	一般歯科 小児歯科 矯正歯科	無
大串整形外科	大串 一彦	川崎市多摩区登戸1801-1瑞穂第一ビル2F	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科	無
大久保歯科医院	大久保 雅嗣	川崎市高津区久地4-24-30 2F	歯科	無
大倉消化器科外科クリニック	大倉 聡	川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	消化器科 胃腸科 外科 肛門科	無
おおしま喜多見駅前医院	大島 幸吉郎	世田谷区喜多見9-2-21	整形外科 リハビリテーション科 脳神経外科 リウマチ科	無
おおたけファミリークリニック	大竹 晋	川崎市宮前区平1-1-4平橋クリニックガーデン2	内科 循環器内科 小児科	無
おおば歯科クリニック	大場 晴一	川崎市多摩区宿河原3-12-6	歯科	無
おおば内科クリニック	大庭 治雄	川崎市宮前区土橋3-3-1ドワーエ・アコルデ204	内科 循環器内科 呼吸器内科 アレルギー科	無
大森医院	石川 信子	川崎市多摩区南生田7-20-21	小児科 内科	無
岡崎医院	岡崎 武臣	川崎市麻生区王禅寺東2-13-1	内科 胃腸科	無
岡崎医院	岡崎 貴美子	川崎市麻生区王禅寺東2-13-1	小児科	無
岡野内科医院	岡野 敏明	川崎市多摩区登戸1737	内科 小児科 消化器内科	無
岡野内科医院	岡野 七重	川崎市多摩区登戸1737	内科 小児科 消化器内科	無
おぎもと内科クリニック	荻本 剛一	調布市国領町2-13-8	内科	無
おくせ医院	奥瀬 紀晃	川崎市中原区上小田中1-26-1	内科 消化器内科 循環器内科	無
小澤歯科医院	小澤 正人	川崎市多摩区生田7-2-1	歯科一般	無
小田嶋歯科医院	小田嶋 千里	川崎市多摩区宿河原3-3-7伊東ビル22	歯科	無
小野田医院	小野田 昌一	川崎市宮前区馬絹526-7	外科 胃腸科 内科	無
小幡医院	小幡 知行	狛江市猪方3-23-1		無
おぼた小児クリニック	小幡 俊彦	川崎市麻生区千代ヶ丘4-18-12	小アレルギー	無
ガイアクリスタルクリニック	水間 哲郎	川崎市麻生区万福寺1-7-1TWビル2F	精神科内内	無
かえでファミリークリニック	榎筒 永晴	川崎市多摩区長尾5-2-2-101	内科 小児科	無
かきお駅前さいとうクリニック	齋藤 光代	川崎市麻生区上麻生6-39-35	内科 呼吸器科 皮膚科 アレルギー科	無
柿生眼科	久城 初江	川崎市麻生区上麻生1-20-1小田急70ビル 新百合ヶ	眼科	無
柿生内科クリニック	菅田 文彦	川崎市麻生区上麻生5-38-10	内科 リウマチ科 リハビリテーション科	無
かさい歯科医院	河西 衛司	川崎市麻生区下麻生3-19-22エトワール柿生2F	歯科 小児歯科 矯正歯科 歯科口腔外科	無
葛西皮膚科医院	葛西 庸子	川崎市麻生区王禅寺東4-13-5	皮膚科	無
梶ヶ谷クリニック	羽生 仁	川崎市高津区末長1-23-17	内科 小児科 消化器科 内視鏡科 整形外科	無
かじわら内科泌尿器科クリニ	梶原 隆広	稲城市矢野口1541 1F	内科 泌尿器科 小児科 皮膚科	無
かじわらハートクリニック	梶原 秀俊	狛江市中和泉5-17-27-101	循環器内科 呼吸器内科 内科	無
かじもと整形外科	梶本 陽司	川崎市多摩区宿河原4-28-8エスケーワル宿河原1F	整形外科 麻酔科 リウマチ科 リハビリテーション科	無
柏田内科クリニック	柏田 和子	狛江市西野川1-15-19	内科 小児科 循環器	無
かとうクリニック	加藤 一彦	狛江市中和泉1-1-1狛江LYSビル4F	内科 外科 消化器科	無
加藤歯科医院	加藤 昌美	川崎市多摩区三田4-5546	歯科	無
神奈川ひまわりクリニック	小野 龍太	川崎市宮前区宮崎2-9-14プロミネンス宮崎台1B	内科 皮膚科 アレルギー科	無
かねこクリニック	金子 光延	川崎市宮前区馬絹1172-2	小児科 内科	無
かねこ眼科クリニック	金子 敏雄	川崎市麻生区王禅寺東3-26-6王禅寺メディカル	眼科	無
鎌田クリニック	鎌田 正広	川崎市宮前区平2-11-3YOUビル1階	内科 呼吸器内科 アレルギー科	無
上麻生内科	小関 新	川崎市麻生区上麻生2-11-21	内科	無
かやま眼科クリニック	嘉山 尚幸	川崎市高津区末長1-9-1さやま梶ヶ谷MALL6F	眼科	無
川崎市西部地域療育センター診療所	田野 稔郎	川崎市宮前区平2-6-1	精神科 神経小児科 整形外科 リハビリテーション科 耳鼻咽喉科	無
川崎北部在宅診療所	肌附 英幸	横浜市青葉区美しが丘西3-64-13	内科 精神科	無
かわしま歯科医院	川島 和夫	川崎市多摩区登戸1803たけやビル1F	歯科 小児歯科 口腔外科	無
川本整形外科	川本 守	川崎市宮前区宮前平2-1-3	整形外科 リハビリテーション科	無
菊池歯科医院	菊池 典男	川崎市多摩区枳形2-24-9	歯科	無
岸歯科医院	岸 高生	川崎市麻生区高石1-2-10	一般歯科 小児歯科 矯正歯科	無
岸内科胃腸科医院	岸 忠宏	川崎市多摩区西生田2-2-5	内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科	無
岸内科胃腸科医院	塩田 香	川崎市多摩区西生田2-2-5	内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科	無
岸本歯科医院	岸本 七重	川崎市宮前区平2-4-10山田ビル3F	一般 小児歯科	無
きしろメンタルクリニック	木代 真樹	川崎市多摩区登戸2710-6第2ネスト向ヶ丘102	心療内科 精神科	無
北浜こどもクリニック	北浜 直	川崎市高津区下作延3-10-2F	小児科 アレルギー科 予防接種	無
北村クリニック	北村 隆信	川崎市麻生区王禅寺東3-26-6王禅寺メディカル	内科 消化器科 大腸肛門科	無
木下耳鼻咽喉科医院	木下 俊之	川崎市高津区下作延1911-5	耳鼻咽喉科	無
木村耳鼻咽喉科	木村 元俊	川崎市多摩区中野島6-26-1フジヨシハイム2F	耳鼻咽喉科	無
木山医院	木山 博夫	川崎市宮前区けやき平8-1	耳鼻咽喉科	無
喜里山小児クリニック	喜里山 慶子	川崎市麻生区上麻生5-38-7サンプラス柿生マンション2F	小児科	無
くさか整形外科クリニック	日下 達夫	川崎市宮前区平1-1-4平橋クリニックガーデン1	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科	無
くじこどもクリニック	丸山 啓子	川崎市高津区久地4-24-30がしんスクウェア2階	小児科	無
久地さとう医院	佐藤 浩則	川崎市高津区宇奈根637-5	内科 脳神経内科 皮膚科	無
久地診療所	喜瀬 守人	川崎市高津区久地4-19-8	内科 小児科 整形外科 婦人科	無
國島医院	國島 友之	川崎市高津区下作延3-22-7	内科 循環器科 胃腸科 呼吸器科 小児科	無
窪田医院	田中 美砂子	川崎市高津区二子5-10-1	内科 小児科 (循環器 糖尿病 代謝)	無
窪田医院	永山 千絵子	川崎市高津区二子5-10-1	内科 小児科 (循環器 糖尿病 代謝)	無
久保田診療所	久保田 風生	川崎市多摩区宿河原4-21-23	小児科 内科 アレルギー科	無
久保田診療所	久保田 雅久	川崎市多摩区宿河原4-21-23	内科 胃腸科	無
くまざわ整形外科クリニック	熊澤 祐輔	調布市下石原2-32-2 さわやMBC 1F	整形外科	無

公文内科クリニック	公文 通夫	川崎市多摩区登戸1792-2アムクレスト向ヶ丘1F	内科 呼吸器科	無
クラ矯正歯科クリニック	蔵 真由美	川崎市多摩区登戸新町101	矯正歯科	無
くりう内科クリニック	栗生 和幸	川崎市宮前区神木2-2-1宮崎台メディカルプラザ	内科 呼吸器内科 循環器内科 アレルギー科	無
栗木台かわぐちクリニック	川口 文夫	川崎市麻生区栗木台1-2-3	内科 小児科 外科 小児外科	無
クリニック医庵たまプラーザ	高橋 丈二	川崎市宮前区犬蔵2-7-1	内科 神経内科	無
クリニック医庵たまプラーザ	久保田 憲彦	川崎市宮前区犬蔵2-7-1	内科	無
列ニッのびのびキッズピア	山本 弘子	川崎市宮前区宮前平2-15-3ダイチビル201	小児科 アレルギー科	無
黒岩歯科医院	黒岩 良夫	川崎市多摩区登戸3416-3	歯科	無
KSPクリニック	前田 壽哉	川崎市高津区坂戸3-2-1KSPビル西503	胃腸科 内科 外科	無
Kーくクリニック	河上 哲	川崎市宮前区宮前平2-1-6	泌尿器科 内科	無
恵泉クリニック	太田 祥一	東京都世田谷区上祖師谷1-35-15シオン鳥山	訪問在宅診療 総合診療 整形外科 心療内科	無
小泉整形外科医院	小泉 孝夫	世田谷区宇奈根3-13-21	整形外科	無
高クリニック	高 慎太郎	東京都稲城市平尾1-54-20	内科 小児科	無
こう内科クリニック	洪 基哲	川崎市多摩区登戸2766-5SKビル1F	内科 循環器科 呼吸器科	無
眼科小鹿倉医院	小鹿倉 直子	川崎市多摩区登戸3351-1	眼科	無
コクボ診療所	国保 久光	川崎市多摩区長尾7-3-9	神経内科	無
小坂歯科クリニック	小坂 三千雄	大和市大和東3-1-4	歯科	無
こしじまクリニック	越島 謙次郎	狛江市岩戸北3-12-13-101	内科 小児科	無
小柴歯科医院	小柴 博人	川崎市高津区上作延485-7三田ビル1F	歯科一般 小児歯科	無
五所塚診療所	浜島 秀典	川崎市宮前区五所塚1-21-4	内科 小児科	無
こすぎ駅前クリニック	宮脇 誠	川崎市中原区新丸子東2-925	内科 消化器内科	無
こにし・もりぎね眼科	小西 美奈子	川崎市麻生区上麻生1-3 2老番館ビル7F	眼科	無
小林内科医院	小林 明文	川崎市麻生区上麻生1-9-10	内科 小児科	無
小林外科胃腸科	小林 達哉	川崎市宮前区神木本町2-2-17	外科 胃腸科 皮膚科 内科 放射線科	無
小林外科胃腸科	小林 美奈子	川崎市宮前区神木本町2-2-17	外科 胃腸科 皮膚科 内科 放射線科	無
小林外科胃腸科	小林 美弥子	川崎市宮前区神木本町2-2-17	外科 胃腸科 皮膚科 内科 放射線科	無
コハル内科	鈴木 春彦	川崎市多摩区菅4-1-1コントライ101号	内科 アレルギー科	無
こまえ耳鼻科クリニック	小林 健彦	狛江市中和泉5-1-1	耳鼻咽喉科	無
斉藤歯科医院	斉藤 善司	川崎市高津区二子2-8-10	歯科 小児歯科	無
斎藤内科医院	齋藤 茂治	川崎市麻生区上麻生3-13-1-912	内科	無
栄耳鼻咽喉科クリニック	木村 栄成	東京都稲城市百村1624-1	耳鼻咽喉科	無
さかね内科クリニック	坂根 健志	川崎市中原区宮内2-12-1	内科 循環器内科 呼吸器内科	無
鷺沼診療所	行形 毅	川崎市中原区有馬1-22-16	内科 皮膚科 泌尿器科	無
作間歯科	作間 敏信	川崎市高津区溝口1-11-2	歯科	無
佐久間耳鼻咽喉科クリニック	佐久間 惇	川崎市宮前区菅生2-1-6日向園ビル1階	耳鼻咽喉科	無
桜クリニック	岡野 公一	川崎市多摩区登戸3292グランシャリオ1F	内科 小児科	無
桜クリニック	岡野 晶子	川崎市多摩区登戸3292グランシャリオ1F	内科 小児科	無
ささき歯科クリニック	佐々木 信行	川崎市多摩区菅2-10-23-3F	歯科	無
佐藤診療所	阿部 健二	狛江市東和泉1-3-14	内科 小児科	無
里村整形外科	里村 俊彰	川崎市宮前区有馬4-12-14	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科	無
さるや歯科医院	藤本 記代	川崎市高津区溝口3-10-38 2F	一般歯科 小児歯科	無
猿谷耳鼻咽喉科医院	猿谷 昌司	川崎市高津区溝口3-10-38	耳鼻咽喉科	無
シイヤ歯科	糟谷 行義	川崎市多摩区登戸3175	歯科	無
潮見台植木クリニック	植木 茂年	川崎市宮前区潮見台6-7グリーンヒルズ潮見台1	脳神経外科 内科 小児科	無
歯科清むら	竹内 美保	川崎市多摩区登戸2501野中デンタルマンション1	歯科	無
歯科林医院	林 泰宏	川崎市多摩区菅1-2-28	一般歯科	無
しのづか眼科	篠塚 康英	稲城市矢野口380-2-103	眼科	無
柴本内科	柴本 昌昭	世田谷区八幡山3-32-25	内科 循環器科 小児科	無
嶋崎内科医院	嶋崎 美奈子	川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-1	内科	無
嶋崎内科医院	滝田 孝之	川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-1	内科	無
清水小児科クリニック	清水 晃	川崎市多摩区菅6-13-20	小児科	無
しもやまこどもクリニック	下山 丈紀	川崎市麻生区百合丘1-5-4米山ビル1F	小児科	無
小児科後藤医院	後藤 茂子	川崎市麻生区岡上100		無
白岩耳鼻咽喉科医院	白岩 恒男	川崎市多摩区登戸1917第5井出ビル	耳鼻咽喉科	無
しんたに耳鼻咽喉科クリニック	新谷 敏晴	川崎市多摩区登戸3356-1ルクス2F	耳鼻咽喉科	無
神保クリニック小児科	神保 修	狛江市和泉本町1-2-13	小児科 内科	無
新ゆり大塚レディースクリニック	大塚 博光	川崎市麻生区上麻生1-3-4WAKAビル6F	産婦人科	無
新百合ヶ丘ステーションクリニック	高橋 啓泰	川崎市麻生区上麻生1-20-1小田急7コルデ新百合ヶ丘5F		無
新百合ヶ丘龍クリニック	龍 誠之助	川崎市麻生区古沢7	内科 婦人科	無
新百合ヶ丘龍クリニック	龍 綾子	川崎市麻生区古沢7	小児科	無
新ゆりクリニック	小野田 肇	川崎市麻生区万福寺1-8-7	内科 胃腸科 外科 整形外科	無
新ゆり整形外科	野崎 博之	川崎市麻生区上麻生1-3-5	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科	無
新ゆり武内クリニック	武内 宏之	川崎市麻生区上麻生1-3-5ドレイクビル5F	泌尿器科 性病科 内科	無
新ゆり内科	高橋 央	川崎市麻生区王禅寺西4-3-8	内科 感染症内科	無
新百合山手ファースト歯科	永田 達也	川崎市麻生区万福寺3-1-1	歯科 口腔外科 矯正歯科	無
新百合山手福本内科	福本 学	川崎市麻生区万福寺6-7-2メディカルモリノビル	内科	無
菅野耳鼻咽喉科	菅野 澄雄	川崎市宮前区東有馬3-5-29KUMANOビル1階	耳鼻咽喉科	無
菅野耳鼻咽喉科	黒田 寿史	川崎市宮前区東有馬3-5-29KUMANOビル1階	耳鼻咽喉科	無
杉医院	杉 俊二	川崎市多摩区中野島2-7-12	産科 婦人科	無

すこやかこどもクリニック	小野木 恵子	川崎市麻生区白鳥3-5-2ガーデンヒルズ白鳥1F	小児科		無
鈴木産婦人科	鈴木 真	川崎市多摩区登戸3355	産婦人科		無
鈴木耳鼻咽喉科医院	鈴木 毅	川崎市麻生区上麻生5-38-5	耳鼻咽喉科		無
鈴木歯科医院	鈴木 忠人	川崎市多摩区西生田1-8-1-201	歯科		無
鈴木内科医院	鈴木 雅之	川崎市多摩区登戸新町188	内科 消化器科		無
須田メディカルクリニック	須田 直史	川崎市多摩区南生田4-20-2	内科 消化器内科 (内視鏡科) 大腸肛門外科		無
ステーションビル歯科川崎	山本 成允	川崎市高津区溝口2-1-1東急溝の口ビル4F	歯科		無
スマイルデンタルクリニック 曙ヶ谷	小泉 憲弘	川崎市高津区下作延4-27-10 1F	歯科		無
住永クリニック	住永 雅司	川崎市高津区溝口2-6-26アズマヤ菜橋ビル2階	内科 人工透析		無
成城内科	野村 明	世田谷区成城6-22-3	内科		無
清泉メディカルクリニック	野口 淳	世田谷区代沢2-36-30-3F	訪問診療		無
清泉メディカルクリニック	木村 知一郎	世田谷区代沢2-36-30-3F	訪問診療		無
関口内科医院	関口 信哉	川崎市多摩区菅2-8-27第1平山ビル1階	内科・整・循環器・呼吸器内科		無
センタービル歯科医院	南 裕之	川崎市高津区久地4-24-5	歯科		無
ソフトタウン歯科医院	磯村 富蔵	川崎市多摩区三田1-13-1103	歯科		無
そめや内科クリニック	染谷 貴志	川崎市高津区末長45-1	内科 消化器科		無
たかぎ内科クリニック	高木 淳彦	川崎市高津区久本3-14-1-1階	内科 消化器科 皮膚科		無
高倉内科クリニック	高倉 英典	世田谷区喜多見9-1-7-2F	消化器内科 循環器科		無
高津駅前みみ・鼻・のどクリニック	加藤 功	川崎市高津区溝口4-1-17-3F	耳鼻咽喉科 気管食道科 アレルギー科		無
たかはしクリニック	高橋 俊光	川崎市宮前区宮崎2-13-1ドンジョン宮崎台1階			無
高橋クリニック	高橋 章	川崎市多摩区塚3-5-14	外科 小児外科 整形外科 内科		無
高橋内科医院	高橋 重人	川崎市高津区諏訪1-9-1諏訪平香番館101	内科 リウマチ科 アレルギー科		無
たくこどもクリニック	橋本 卓史	川崎市麻生区上麻生5-6-18-201	小児科		無
武井クリニック	武井 裕	川崎市高津区下作延2-7-26-101	内科 循環器科 心臓血管外科 外科		無
橋こども歯科医院	鈴木 さち代	川崎市高津区千年777	小児歯科		無
たちばな耳鼻咽喉科	橋 伸哉	川崎市多摩区登戸2130-27トラスター向ヶ丘遊園2F	耳鼻咽喉科		無
田中クリニック	田中 柳水	川崎市高津区野川3949久末が'イカル'レジ' A棟1階	脳整リハ		無
谷平医院	谷平 茂	東京都稲城市矢野口277-2	整形外科 形成外科 内科 リハビリ科		無
たま稲田堤眼科	棚橋 玲子	川崎市多摩区菅1-2-31プラザクリエイト103号	眼科		無
玉城歯科医院	玉城 恒	川崎市高津区二子5-2-5井上ビル2F	歯科		無
多摩クリニック	桜井 端彦	川崎市多摩区布田2-24	内科		無
多摩クリニック	桜井 淳	川崎市多摩区布田2-24	内科		無
タマ歯科	大嶋 基司	川崎市多摩区菅稲田堤1-13-25	一般歯科		無
たま耳鼻咽喉科	及川 貴生	川崎市多摩区登戸1842 1F	耳鼻咽喉科		無
多摩脳神経外科	諫山 和男	川崎市多摩区登戸1780トセキビル1F	脳神経外科		無
多摩ハートケアクリニック	高橋 延和	川崎市多摩区登戸2130-27トラスター向ヶ丘遊園208	内科 循環器内科 心療内科 精神科		無
多摩泌尿器科クリニック	野村 栄	川崎市多摩区登戸3056ライフピュア手塚B	泌尿器科		無
たま皮フ科	村上 正之	川崎市多摩区栗谷3-1-1井田ビル208	皮膚科		無
多摩ファミリークリニック	大橋 博樹	川崎市多摩区登戸新町337エニービル1F	内科 小児科 外科		無
たまふれあいクリニック	鈴木 忠	川崎市多摩区枳形2-24-6エス'ラン'枳形101	訪問診療 (内科 精神科)		無
ちとせクリニック	金井 文彦	東京都世田谷区南島山4-9-14南島山ビル1F	訪問診療		無
千年診療所	大関 一郎	川崎市高津区千年新町29-5	内科 胃腸内科 呼吸器内科		無
塚本医院	塚本 房江	川崎市麻生区栗木台2 15 5	内科 (糖尿病)		無
つかもと整形外科醫院	塚本 理一郎	東京都世田谷区千歳台2-14-7千歳クリニック2F	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科		無
つじ内科クリニック	辻 正人	川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	内科 循環器科		無
津田整形外科	津田 敦彦	調布市国領2-13-5			無
津田山クリニック	横山 護	川崎市高津区下作延1910	内科 外科		無
土屋医院	土屋 広明	川崎市多摩区南生田1-12-2	内科 胃腸科 循環器科 外科 小児科		無
つちや内科・循環器内科	土屋 勝彦	川崎市中原区上小田中5-2-7クレシア武蔵中原1	内科 循環器内科		無
堤耳鼻咽喉科	堤 康一郎	東京都中野区本町2-42-15	耳鼻咽喉科		無
鶴田歯科医院	鶴田 達郎	川崎市麻生区白山4-1-1			無
つるや内科クリニック	鶴谷 孝	川崎市高津区久本1-6-5	内科 消化器科 肝臓科		無
出川眼科	出川 慎之	東京都稲城市東長沼800-1	眼科		無
てづか内科・循環器科	手塚 尚紀	川崎市多摩区菅1-5-12エピソード稲田堤1A			無
田園都市クリニック	横田 雅史	川崎市宮前区鷺沼1-22-7カーサエステレーヤ1F	内科 糖尿病内科 呼吸器科 アレルギー科		無
田園二子クリニック	山岡 桂太	川崎市高津区二子5-8-1第3井上ビル2階1号室	内科 整形外科 皮膚科 (訪問診療)		無
土井医院	土井 義之	川崎市多摩区菅北浦4-11-25	内科 呼吸器科 消化器科		無
東方医院	佐々木 健一	川崎市宮前区小台2-6-2ラポール宮前平3F	漢方内科 整形外科 内科 皮膚科		無
東横恵愛病院	西本 雅彦	川崎市宮前区有馬4-17-23	精神科 内科		無
トラス往診クリニック	大橋 晃太	東京都狛江市岩戸南4-22-7-102	訪問診療		無
土橋クリニック	土橋 雄二	世田谷区祖師谷4-23-18	内科 麻酔科 整形外科 婦人科		無
ともクリニック	鈴木 知子	川崎市麻生区上麻生5-6-8	内科		無
ともこ皮ふ科	大塚 知子	川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	皮膚科		無
豊田クリニック	豊田 博史	川崎市多摩区登戸3200	小児科 内科		無
ないとう歯科医院	内藤 仁司	川崎市多摩区西生田4-1-4 2F	歯科		無
ナオデンタルオフィス	榊 直幸	川崎市麻生区万福寺1-12-1	歯科		無
永井歯科医院	永井 春樹	川崎市多摩区菅馬場2-26-5	歯科		無
中込内科クリニック	中込 健郎	川崎市多摩区生田7-2-13SKビル2F	内科 消化器科 糖尿病		無
中島医院	中島 太一郎	世田谷区大原2-16-7 1F	内科		無

永島歯科医院	永島 久美子	川崎市麻生区千代ヶ丘2-4-12			無
長瀬クリニック	長瀬 良彦	川崎市高津区下作延3-3-10スルバリエ梶ヶ谷204	内科 消化器内科 肝臓内科 内視鏡内科		無
(中野島北口) コガワクリニック	古河 哲哉	川崎市多摩区中野島6-26-2 2F	内科 消化器科		無
中野島小児科クリニック	池上 香	川崎市多摩区中野島6-22-9	小児科		無
中野島診療所	高橋 伸之	川崎市多摩区中野島4-9-1	内科 小児科 皮膚科 整形外科 麻酔科		無
中野島整形外科クリニック	三科 正彦	川崎市多摩区中野島6-26-2	整形外科 形成外科		無
中野島糖尿病クリニック	大津 成之	川崎市多摩区中野島1-9-2チャコBLDGⅡ101	糖尿病内科 内科		無
長畑小児科医院	長畑 節子	川崎市宮前区有馬5-17-21	小児科		無
長峰クリニック	武井 滋	東京都稲城市長峰2-2-2	内科 アレルギー科		無
長峰クリニック	武井 牧子	東京都稲城市長峰2-2-2	小児科 アレルギー科		無
中村医院	中村 全	川崎市多摩区登戸新町358-1	内科 消化器科		無
中村クリニック	中村 健	川崎市多摩区生田6-6-5カサビノ1F	内科 外科		無
中村歯科医院	中村 吉宏	川崎市多摩区登戸新町365-2	歯科 小児歯科		無
なでしこ耳鼻咽喉科	菱澤 えり子	世田谷区千歳台5-18-10-1F	耳鼻咽喉科		無
西根医院	西根 晃	川崎市多摩区枳形1-8-38	内科		無
西村クリニック	西村 真	川崎市多摩区菅2-4-2-202	内科 胃腸科 外科 肛門科 整形外科 皮膚科		無
日本橋かきがら町クリニック	松尾 準雄	中央区日本橋蛸殻町1-10-4宮田ビル2F	内科 老年内科 循環器内科 消化器内科 老年精神科 皮膚科 小児科		無
根岸耳鼻咽喉科医院	根岸 達郎	川崎市宮前区宮前平2-1-5	耳鼻咽喉科		無
登戸クリニック	友廣 忠寿	川崎市多摩区登戸2569田中ヒマワリビル1F	内科		無
登戸歯科医院	小林 伸	川崎市多摩区登戸2262-201	歯科		無
登戸内科・脳神経クリニック	加茂 力	川崎市多摩区登戸新町434	内科 神経内科 循環器内科 リハビリテーション科		無
登戸きむら皮膚科クリニック	木村 聡子	川崎市多摩区登戸3356-1ルークス1F-A	皮膚科		無
野村眼科	野村 征敬	川崎市麻生区上麻生1-4-1小田急新百合ヶ丘ビル6F	眼科		無
はじめの医院	初鹿野 誠彦	川崎市高津区北見方3-6-35-A	内科 小児科		無
花村歯科医院	花村 裕之	川崎市高津区下作延3-16-26	歯科		無
原医院	原 亨	川崎市宮前区宮崎2-10-9オーミヤ宮崎台ビル1F	胃腸(内)科 外科 肛門科 皮膚科		無
原クリニック	原 俊雄	川崎市宮前区鷺沼4-10-5	内科 消化器科		無
原クリニック	原 眞由美	川崎市宮前区鷺沼4-10-5	眼科		無
原島歯科クリニック	原島 大	川崎市多摩区菅5-10-25	歯科		無
原田内科クリニック	原田 契一	川崎市多摩区西生田4-16-24	内科		無
はるひ野歯科	中田 伸一	川崎市麻生区はるひ野1-15-1-101	歯科 小児歯科 歯科口腔外科		無
はるひ野内科クリニック	荒木 康史	川崎市麻生区はるひ野4-4-1はるひ野メディカルビル	内科 循環器内科 呼吸器内科 アレルギー科		無
東長沼クリニック	中島 一生美	稲城市東長沼1726-16 1F	内科 消化器科 外科 小児科		無
光中央診療所	小嶋 純一	川崎市麻生区万福寺1-8-7	内科 リウマチ科 アレルギー科 小児科		無
ヒトミ歯科	関矢 徹	川崎市高津区千年2-1	歯科 小児歯科		無
平井歯科	平井 順	川崎市多摩区中野島6-25-1 第2フジモビル2F	歯科		無
平尾内科クリニック	竹田 有為子	東京都稲城市平尾3-7-26	内科		無
ひらやま耳鼻咽喉科クリニック	平山 裕	川崎市麻生区万福寺6-7-2メディカルモリノビル	耳鼻咽喉科 アレルギー科		無
ひろわたり眼科	廣渡 崇郎	川崎市麻生区百合丘1-5-1 1階	眼科		無
ファースト歯科クリニック	松本 高順	川崎市多摩区中野島6-24-18	歯科		無
ファミリー歯科医院	石川 知治	川崎市高津区上作延490-1	歯科 矯正科 小児歯科		無
福島内科医院	福島 芳彦	川崎市宮前区宮前平2-19-9	内科 呼吸器 循環器 消化器科		無
福島内科医院	福島 淑隆	川崎市宮前区宮前平2-19-9	内科 消化器科		無
福住医院	福住 亮雄	川崎市高津区末長1055-7	整形外科 胃腸内科		無
福住医院	山口 由太郎	川崎市高津区末長1055-7	脳神経外科		無
福西内科クリニック	福西 康夫	川崎市高津区野川3625-1メディカルリア野川2階	脳神経外科		無
藤井整形外科	藤井 壯一	川崎市多摩区登戸3375-1第2TSSビル2F	整形外科 リハビリテーション科 麻酔科		無
ふじえ眼科	藤江 敬子	川崎市多摩区中野島3-27-34パードタウン7番館108号	眼科		無
藤川医院	藤川 雅彦	狛江市和泉本町2-16-5	内科 循環器科		無
藤木内科医院	藤木 博昭	川崎市麻生区王禅寺東1-9-3	内科		無
藤田クリニック	藤田 毅	川崎市多摩区中野島3-14-37	内科 胃腸科 外科		無
藤波歯科医院	藤波 洋	川崎市多摩区登戸83	歯科		無
藤波歯科クリニック	藤波 一典	川崎市多摩区登戸1845シェモアビル1F	歯科		無
二子クリニック	山田 恭司	川崎市高津区二子1-11-15	内科 消化器内科 外科 肛門科		無
二子玉川齋藤メディカルクリ	齋藤 賢一	世田谷区玉川2-5-8 齋藤メディカルビル	内科 循環器内科 呼吸器内科 糖尿病内科 胃腸内科 アレルギー科 小児循環器内科 脳神経外科 一般外科 美容内科		無
府中みどりクリニック	青野 嘉道	府中市分梅町1-12-1-101	内科 老年内科 循環器内科 消化器内科 老年精神科 皮膚科 小児科		無
古畑泌尿器科クリニック	古畑 壮一	横須賀市衣笠栄町1-27花富ビル2F			無
ベルズレディースクリニック	鈴木 由美	川崎市多摩区登戸3351-203	婦人科		無
保坂産婦人科クリニック	保坂 真	狛江市東和泉1-21-3	産婦人科		無
本田医院	本田 朱麗	川崎市宮前区白幡台1-7-8	外科 乳腺外科		無
北部市場クリニック	藤野 喜理子	川崎市宮前区水沢1-1-1川崎市中央卸市場 北部	内科 外科 皮膚科		無
前田医院	前田 暢彦	川崎市多摩区布田10-8	外科 呼吸器科		無
前原医院	前原 真司	川崎市多摩区菅馬場1-1-27	内科		無
またい歯科医院	又井 由紀子	川崎市多摩区宿河原6-38-3 1F	歯科		無
まちだ耳鼻咽喉科	川上 猛敬	東京都町田市木曽西2-17-26 2F	耳鼻咽喉科		無
町田レディースクリニック	町田 浩通	川崎市多摩区登戸2141	産科 婦人科		無
松本脳神経外科内科クリニッ	松本 正博	狛江市和泉本町1-2-10			無

的場歯科医院	的場 利紀	川崎市麻生区王禅寺西7-27-26			無
村松小児科医院	村松 芳子	川崎市麻生区王禅寺東3-29-3	小児科		無
馬目整形外科・内科クリニック	馬目 晃匡	川崎市宮前区野川122	整形外科 内科 リウマチ科 リハビリテーション科		無
馬目整形外科・内科クリニック	馬目 聖子	川崎市宮前区野川122	内科		無
ミオ医院	三尾 英之	川崎市麻生区王禅寺東5-1-5	整形外科 リハビリテーション科		無
水上内科医院	水上 純一	川崎市多摩区西生田3-9-26ミノルビル2F	内科		無
溝の口胃腸科・内科クリニック	石川 泰郎	川崎市高津区坂戸1-6-20ハイランド・ベイ溝の口1階	胃腸科 内科 外科 肛門科 皮膚科		無
溝の口クリニック	井出 真弓	川崎市高津区溝口1-12-209エストキヤンビルⅡ-2階	皮膚科		無
溝の口クリニック	井出 肇	川崎市高津区溝口1-12-209エストキヤンビルⅡ 2階	内科		無
光永医院	光永 忍	川崎市麻生区百合丘1-2-2	産婦人科 皮膚科		無
みわき内科クリニック	峯木 仁志	川崎市麻生区東百合丘2-29-10	内 循 済		無
宮川クリニック	宮川 弘一	川崎市高津区諏訪1-3-15	内科		無
宮崎台クリニック	泉 正紀	川崎市宮前区宮崎3-14-23	内科 循環器内科 呼吸器科内科 胃腸科内科 小児科		無
宮崎台耳鼻咽喉科	細井 広道	川崎市宮前区宮崎2-10-8トラベズ宮崎台2階	耳鼻咽喉科 気管食道科		無
宮沢クリニック	宮沢 章子	世田谷区成城6-16-6 1F	麻酔科 心療内科 精神科		無
みやびクリニック	中田 雅弘	川崎市宮前区南平台3-17	内科 小児科 外科		無
宮部耳鼻咽喉科医院	宮部 聡	川崎市多摩区生田7-2-7	耳鼻咽喉科 アレルギー科		無
宮前平グリーンハイツ診療所	橋本 眞佐子	川崎市宮前区けやき平1-16-209	内科 小児科		無
宮前平すがのクリニック	菅野 雅彦	川崎市宮前区小台2-6-6 3F	内科 消化器内科・外科 心療内科 精神科		無
宮前いとうクリニック	伊東 優	川崎市宮前区菅生2-1-6日向園ビル2階	皮膚科 形成外科		無
宮前平医院	青山 弘毅	川崎市宮前区土橋2-1-30	整形外科 形成外科 理学療法		無
宮前平健栄クリニック	出川 寿一	川崎市宮前区小台2-5-2宮前平ハイツ2階			無
宮前平整形外科クリニック	田中 達朗	川崎市宮前区小台2-6-6宮前平メディカルビル2F	整形外科		無
みよしこどもクリニック	三吉 智子	川崎市宮前区土橋6-15-1宮前平パーマハウスB	小児科		無
三好西山歯科クリニック	三好 敬三	川崎市多摩区宿河原2-4-16	歯科 矯正歯科 小児歯科 口腔外科		無
三好西山歯科クリニック	西山 敦	川崎市多摩区宿河原2-4-16	歯科		無
向ヶ丘胃腸・肛門クリニック	櫻井 丈	川崎市多摩区登戸2662-1プラザ向ヶ丘遊園3階			無
向ヶ丘整形外科	山本 穰	川崎市宮前区大蔵1-23-7	整形外科 リウマチ リハビリ		無
向ヶ丘メンタルクリニック	柏田 勉	川崎市多摩区登戸2663東洋ビル3F	精神科 心療内科		無
向ヶ丘久保田内科	久保田 章	川崎市多摩区登戸2708-1YMビル3F			無
向ヶ丘久保田内科	岡崎 伸夫	川崎市多摩区登戸2708-1YMビル3F			無
むとう小児科クリニック	武藤 真二	川崎市宮前区土橋3-2-17	小児科		無
村山歯科医院	村山 真人	川崎市多摩区登戸2719 村ビル2F	歯科 小児歯科 矯正歯科		無
もぎ循環器科内科医院	茂木 純一	川崎市宮前区宮崎5-14-19	内科 循環器科		無
もぎたて耳鼻咽喉科	茂木立 学	川崎市高津区久本1-2-5関口第1ビル401	耳鼻咽喉科		無
本橋内科クリニック	本橋 信博	川崎市多摩区宿河原3-1-6	内科 循環器科 消化器科 呼吸器科		無
森クリニック	森 久美子	川崎市高津区久未9-1			無
もりこどもクリニック	森 直行	稲城市若葉台4-18-4	小児科		無
森歯科医院	森 理	川崎多摩区菅北浦4-11-29	歯科		無
森戸歯科医院	森戸 弘行	川崎市多摩区栗谷3-1-6セ・ウエストビル1F	一般歯科 小児歯科		無
矢野医院	矢野 健太郎	世田谷区池尻3-4-5	内科 在宅医療		無
矢野ロクリニック	清水 雅英	東京都稲城市矢野口380-2-101			無
柳川歯科医院	柳川 敏夫	川崎市多摩区布田3-1	一般歯科 小児歯科 口腔外科 矯正歯科		無
山下歯科医院	山下 哲司	川崎市高津区溝口1-24-5	歯科		無
山口歯科医院	山口 一美	川崎市高津区二子2-2-6	歯科		無
山口内科小児科医院	山口 開	世田谷区三軒茶屋2-6-5	内科 小児科		無
山崎クリニック	山崎 晴義	川崎市多摩区西生田3-26-7	内科 小児科		無
やまもとクリニック	山本 勝	川崎市多摩区登戸新町404古谷ビル3F	内科 呼吸器内科 循環器内科 小児科		無
山本内科クリニック	山本 一哉	川崎市宮前区白幡台1-9-10	内科 小児科		無
ゆうクリニック	木村 孝	川崎市麻生区王禅寺東5-2-9			無
ミカ内科小児科ファミリークリニック	石川 結美香	川崎市麻生区上麻生5-40-1鈴木ビル103	内科 小児科		無
ゆめこどもクリニック	林 毅陸	川崎市高津区野川3950久未メディカルレジデンスB棟2階	小児科		無
百合が丘すみれクリニック	遠藤 友美恵	川崎市麻生区細山2-8-7 1F	内科 呼吸器内科 アレルギー科		無
百合が丘すみれクリニック	松浦 健太郎	川崎市麻生区細山2-8-7 1F			無
百合ヶ丘整形外科クリニック	笹尾 三郎	川崎市麻生区百合丘1-5-19ワイディエム百合ヶ丘	整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科		無
百合ヶ丘水野クリニック	水野 泰彦	川崎市麻生区百合丘1-16-22	内科 外科 消化器科		無
横田歯科医院	横田 嘉郎	川崎市多摩区登戸1917-1 第2井出ビル3F	歯科		無
横山歯科医院	横山 茂平	川崎市麻生区百合丘1-6-20	歯科		無
耳鼻咽喉科よしだクリニック	吉田 高史	川崎市麻生区百合丘1-2-1-201	耳鼻咽喉科		無
吉澤歯科医院	吉澤 利之	川崎市多摩区中野島6-22-1	一般歯科 小児歯科 口腔外科		無
吉田内科	吉田 博美	川崎市多摩区登戸2710-6第2ネスト向ヶ丘202	内科		無
吉田皮膚科	吉田 秀也	川崎市宮前区鷺沼1-18 1	皮膚科		無
吉松クリニック	吉松 信彦	川崎市麻生区百合丘1-16-2-301	内科 外科 胃腸科		無
米田胃腸科外科	米田 禮之	川崎市麻生区王禅寺西1-24-1	胃腸科 外科		無
読売ランド前すわクリニック	諏訪 敏之	川崎市多摩区西生田1-8-1-102	内科 消化器内科・外科		無
ライブ訪問診療クリニック	工藤 敏和	東京都狛江市岩戸北2-12-12フェリス5号	内科 訪問診療		無
若葉台眼科	佐藤 功	東京都稲城市若葉台2-4-4-3階	眼科		無
渡辺耳鼻咽喉科	渡辺 昭司	川崎市多摩区宿河原4-25-2	耳鼻咽喉科		無
渡辺小児科医院	渡辺 明子	川崎市多摩区栗谷3-1-1井田ビル207	小児科 アレルギー科		無

渡辺クリニック	渡辺 茂	川崎市高津区下作延2-9-10	小児科 内科 循環器科	無
渡辺クリニック	渡邊 丈芳	川崎市麻生区上麻生7-22-11	内科 脳神経外科 人工透析	無
渡辺内科消化器科医院	渡辺 義郎	川崎市麻生区上麻生4-34-5	内科 消化器科	無

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	19回
(2) (1)の合計研修者数	541名

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2)には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有 有 ・ 無
 イ 研修委員会設置の有 有 ・ 無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
奥瀬 千晃	医師	消化器・肝臓内科	副院長	25	教育責任者
佐藤 美子	看護師		副院長	36	看護部長
岡田 みちよ	看護師			24	医療相談センター師長
加藤 善廣	臨床放射線技師			36	画像診断部技術課長

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設 備 概 要
講 堂	152.36 m ²	(主な設備) マイク音響設備・プロジェクター・PC 施設・別紙参照
会 議 室	21.32 m ²	(主な設備) ホワイトボード・会議用テーブル・イス 施設・別紙参照
研 究 室	13.81 m ²	(主な設備) プロジェクター・PC 施設・別紙参照
図 書 室	22.02 m ²	(主な設備) 図書棚 11連・PC 施設・別紙参照
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

平成28年度 川崎市立多摩病院 地域医療従事者向け研修会

開催日	名称	講師(敬称略)	内容	参加者
1 4月12日	第10回 多摩消化管研究会	聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 山下 真幸	潰瘍性大腸炎の診断と治療	開業医15名、院内 医師11名、看護師4 名
2 5月26日	第9回 多摩病院 生涯教育研修会	多摩病院薬剤部 土師 日香里 多摩病院薬剤部 小形 厚貴	腎機能低下時の薬の使い方	院外薬剤師27名、 院内薬剤師16名
3 6月15日	病院と在宅ケアネットワーク 第1回定例会	訪問看護ステーションタウンナース	診療報酬改正についての情報交換・皮膚排泄認定看護師の 講義依頼内容検討	ケアマネ3名、院外 看護師8名、院内看 護師3名
4 6月23日	第1回 川崎市立多摩病院薬剤部 抄 読会	総合高津中央病院 板東 彩子	慢性心不全患者におけるβ遮断薬による治療確立のための 試験	院外薬剤師6名、 院内薬剤師16名
5 7月15日	第6回 川崎北部PDセミナー	腎臓・高血圧内科 瀧 慶洋 腎センター 本領田 由美子 ハクスター株式会社 青野 洋平	腹膜透析とは 訪問看護との連携について 腹膜透析関連診療報酬について	院内医師10名、護 士30名、院外看護 師等30名
6 7月29日	第10回 多摩病院 生涯教育研修会	多摩病院薬剤部 島谷 桜子 多摩病院薬剤部 工藤 真弓	薬剤性肝障害	院外薬剤師18名、 院内薬剤師16名
7 8月25日	第2回 川崎市立多摩病院薬剤部 抄 読会	多摩病院薬剤部 竹田 桂子 多摩病院薬剤部 金井 知子	低用量アスピリンによる心血管イベント一次予防	院外薬剤師5名、 院内薬剤師12名
8 8月31日	第3回 認定産業医研修会	挨拶 宮前区医師会長 菅野 澄雄 多摩病院 整形外科 藤井 厚司	職場における肩こり・腰痛の原因と対策	開業医39名
9 9月15日	病院と在宅ケアネットワーク 第1回学習会	多摩病院	皮膚排泄ケア認定看護師より 講義と意見交換	ケアマネ2名、院外 看護師19名、院内 看護師3名
10 10月19日	病院と在宅ケアネットワーク 第2回定例会	訪問看護ステーションウイッシュユウケ丘	第2回病院と在宅ケアネットワーク学習会内容について	院外看護師7名、院 内看護師3名
11 10月27日	第3回 川崎市立多摩病院薬剤部 抄 読会	多摩病院薬剤部 吉村 のの 多摩病院薬剤部 赤津 真衣子	エンバグリフロジンと2型糖尿病における心血管イベント	院外薬剤師7名、 院内薬剤師15名

12	11月9日	第4回川崎多摩感染症御地域連携 Seminar	日本臨床内科医会インフルエンザ研究 副理事長 廣津院 院長 廣津 信夫 東北医科大学 臨床感染症学教室 教授 藤村 茂	インフルエンザ最先端 今年もやってくるインフルエンザとノロウイルス感染症 ～その対処と最近の話題～	院外医師21名、院内 医師1名、院外看 護師14名、院内看 護師1名、獣医師2 名、臨床検査技師4 名、薬剤師1名、事 務1名
13	11月24日	第11回 多摩病院 生涯教育研修会	多摩病院薬剤部 坪谷 綾子 多摩病院薬剤部 池谷 有紀子	血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)	院外薬剤師14名、 院内薬剤師15名
14	12月6日	病院と在宅ケアネットワーク 第2回学習会	多摩病院	退院調整リンクナースとの合同学習会	ケアマネ8名、院外看 護師11名、院内看護 師3名、MSW4名
15	1月11日	てんかん診療連携ミーティング	多摩病院 小児科 宮本 雄策 日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 医長・講師 太組 一朗	小児のけいれん性疾患時に気を付けること てんかん発作がコントロールできないとき ～服薬アドヒアランスと外科治療～	開業医10名、院内 医師14名、院外関 係者2名、院内関係 者2名
16	1月25日	第2回 医療連携勉強会	多摩病院医療相談センター 澤口 陽子 麻生リハビリ総合病院リハビリテーション室 齊藤 千鶴	急性期病院における脳神経外科入院患者への適切なSW支援体制 在宅復帰を目指した脳卒中患者の一例～回復期としてのアプローチを通じて～	院外医師4名、院内 医師2名、院外関係 者8名、院内関係者 25名
17	2月15日	病院と在宅ケアネットワーク 第3回定例会	多摩病院脳神経外科 中山 博文 向丘訪問看護ステーション	脳神経外科疾患におけるてんかん診療 平成28年度活動内容振り返り 平成29年度活動計画立案・事務局・会計係選出	病院と在宅ケアネッ トワーク会員 9名
18	2月23日	第4回 川崎市立多摩病院薬剤部 抄 読会	多摩病院薬剤部 池谷 有紀子 多摩病院薬剤部 坪谷 綾子	セレコキシブ、ナプロキセン、またはイブプロフェンの関節炎 に対する心血管リスク評価のための試験	院外薬剤師3名、 院内薬剤師14名
19	3月1日	Medical Information Conference in kawasaki	川崎市立川崎病院 小児科 楳林 敦	電子お薬手帳と病院医療情報システムとの連携	院外医師5名、院内 医師1名、院外関係 者12名、院内関係 者5名

(様式第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 鈴木 通 博
管理担当者氏名	医療情報部長 長 島 悟 郎

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医療情報部	一患者一元番号法による永久保存 文書ファイルはターミナルデジット収納 病名：ICD-10 術式：ICD-9-CM Kコード
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	医療相談センター	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	医療相談センター	
	閲覧実績	医療相談センター	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医療相談センター	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 鈴木 通博
閲覧担当者氏名	医療相談センター 大瀧 和也
閲覧の求めに応じる場所	登録医室
閲覧の手続の概要 ・ 諸記録の閲覧を希望するときは、事前に医療相談センター地域医療連携室に申し込み、病院長の許可を取る。 ・ 諸記録の閲覧は登録医室とし、医療相談センターの職員が同席する。 ・ 諸記録の閲覧時間は、原則として外来診療時間内とする。 ・ 諸記録は印刷、複写、撮影等を含め病院外に持ち出すことを禁止する。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回
委員会における議論の概要	
<ul style="list-style-type: none">・開催日 平成28年6月29日(水)・出席者 委員6名(2名欠席)・議論の概要 詳細別紙 ・開催日 平成28年9月28日(水)・出席者 委員7名(1名欠席)・議論の概要 詳細別紙 ・開催日 平成28年12月14日(水)・出席者 委員6名(2名欠席)・議論の概要 詳細別紙 ・開催日 平成29年3月22日(水)・出席者 委員6名(2名欠席)・議論の概要 詳細別紙	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

第20回 川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会 議事録

日 時 平成28年6月29日(水) 13時30分～14時30分

場 所 川崎市立多摩病院2階講堂

出席者

委員 T, N, K, I, T, H

病院(事務局)

医師 S, N, O, A, K

看護師 S, O

事務職 K, Y, K, I, O, K

(川崎市病院局) S

(欠席者) T, M

配布資料

- ・第20回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会次第
- ・第20回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会座席表
- ・救急災害医療センター患者来院数・・・・・・・・・・(資料1)
- ・川崎市立多摩病院 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率・・・・・・・・(資料2-1)
- ・登録紹介医施設からの紹介件数の内訳・・・・・・・・・・(資料2-2)
- ・高額医療機器の共同利用・・・・・・・・・・(資料3)
- ・川崎市立多摩病院地域医療従事者向け研修会・・・・・・・・・・(資料4)
- ・患者満足度調査結果・・・・・・・・・・(資料5)

(1) 開会

多摩病院Kより開会が宣言された。

◎委員交代及び委嘱状交付

多摩病院Kより、4月から就任されたH及びTの紹介があった。

HにはSから委嘱状が交付された。Tには、次回運営委員会開催時に交付させていただくと説明があった。

引き続き、H、Tより挨拶があった。

本日、Tが所用のため欠席されている旨報告があった。

(2) 議事

1) 平成 27, 28 年度救急災害医療センター患者来院数について (資料 1)

(S)

資料 1 は、上段は平成 27 年度救急災害医療センター患者来院数として、ワークイン患者数(A)と救急車来院数(B)の総数が最上段の救急患者取扱数(A+B)であり平成 27 年度月別推移を表記している。グラフの網掛けでは各月の救急患者取扱数に対して紹介患者来院数の内訳を月別推移で表記している。さらに各項目の白抜き数字は、入院患者数及び入院となる割合(%)を表記している。下段は年度別(過去 3 年間)月平均患者数を表記している。救急患者取扱数の各項目の中で特に紹介患者来院数が増加傾向にある。また、ワークイン患者から入院となるケースも 20%を超えている。平成 27, 平成 26 年度比較では、全項目において増加した結果となった。また、平成 28 年度救急災害医療センター患者来院数は、4 月と 5 月の 2 ヶ月分を表記している。下段の年度別月平均患者数も 2 ヶ月分の実績であり前年度比で救急患者取扱数と救急車来院数が減少しているが、6 月に入ってから救急車来院数がかかなり増加しているため、今年度も救急患者受け入れ活動に力を入れていきたいと思っている。

(T)

H、救急車搬送関係で何かご意見等ありますか。

(H)

救急隊長からの報告で、救急患者の多くは多摩病院での診察を希望しているため実際に搬送依頼した時、処置中等の理由で受け入れを断られるケースがある。要望としては、処置中であっても受け入れていただきたい。

(S)

救急車搬送に関しては、救急担当医師の人数に限りがあるので処置中であれば対応できないことがある。ただし、医師の人数は徐々に増加しているため、依頼があったら受け入れて緊急処置を実施してその後治療に繋がられる体制づくりと思っているが、全体的にはもう少し時間をいただきたい。

(T)

現在、多摩病院は可能な限り頑張っていると思われる。

2) 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率について (資料 2-1、2-2)

(S)

資料 2-1 は、平成 26 年度、平成 27 年度及び平成 27 年度、平成 28 年度(5 月まで)の地域医療支援病院としての紹介率・逆紹介率の月別推移及び前年同月との差を表記している。グラフの青い折れ線は紹介率で、緑の折れ線は逆紹介率を表している。さらに多摩病院は地域医療支援病院として紹介率 65%以上、逆紹介率 40%以上で承認されているためそれぞれ赤い折れ線で表記している。従って紹介率の青い折れ線は 65%、逆紹介率の緑の折れ線は 40%を超えていることが地域医療支援病院としての基準となる。下段は地域医療支援病院の紹介率・逆紹介率算定方法(計算式)を表記している。平成 27 年度紹介率は平成 26

年度比較で通年を通して若干低下傾向にある。原因として救急患者数は前年度比で微増であり外来初診患者数は減少している。平成 27 年度は計算式での分母が減少しているため、前年度比で本来紹介率が若干上がらないといけないところであるが実際には減少した。これは昨年の 1 月にシステムを NEC から富士通に更新したことにより、特に平成 26 年度との比較で計算による数値のズレが若干生じた事が原因として考えられる。平成 28 年度に関しては、計算が正確になっているので前年度比においても正しい数値が算出されるようになっていると考えている。平成 28 年度に入ってから紹介率が十分 65% を上回っている状況にあり、逆紹介率に関しても 50% 以上で推移している。

資料 2-2 は、登録紹介医からの紹介件数の推移を表記している。さらに登録紹介医の中で多摩区及び川崎市北部の各地域の占める割合が、どのような状況になっているかを示したグラフである。昨年度、一昨年度との比較では全体的に特に昨年度の後半(下半期)に紹介患者数が増加して、主たるものが登録紹介医からの紹介件数が増加したことが反映していると考えられる。今年度 4 月、5 月の登録紹介医からの紹介件数についても増加で推移している。地域医療支援病院本来の姿である登録紹介医の先生方や地域の先生方からの紹介患者を当院でしっかり受けることをこれからも継続していくと同時に紹介患者の増加が多摩病院の一番の役割であり、このまま経過を見守りたいと考えている。

3) 高額医療機器の共同利用について (資料 3)

(S)

資料 3 は、高額医療機器共同利用として上段が CT、MR、下段が超音波、内視鏡の依頼があり実際に施行した平成 26 年度(点線)と平成 27 年度(実線)の各々の月別件数推移及び前年度比件数を表記していて、CT:106 件、MR:208 件、超音波:7 件、内視鏡:6 件と全検査とも前年度比で上回って(超音波、内視鏡は微増)共同利用の依頼を受けている結果となった。平成 28 年度は 4 月、5 月と 2 ヶ月分のデータであり、CT に関しては前年度比で若干減少しているため機器の限界はあるが今後何とか少しずつでも増やしていければと考えていて、新しい機器も含めて地域の先生方には少しでも貢献できるように多摩病院として展開していければと考えている。

4) 地域医療従事者向け研修会について (資料 4)

(S)

資料 4 は、1 枚目が平成 27 年度を通して多摩病院にて実施した地域医療従事者向け研修会であり、項目として開催日、名称、内外講師、内容、参加者(職種別)を一覧表で表記している。平成 27 年度は毎年継続して定期開催している研修会の他に新しい取り組みとして認定産業医研修会を 2 回(10/6、2/4)開催したが、医師会の先生方には好評であり今後も医師会の先生方の協力を得て継続していきたいと考えている。さらに他職種(薬剤師、ケースワーカー、ケアマネージャー等)も含めた今後地域医療に力を入れていくべき関わりのある医

療従事者に対しても多摩病院が中心となって研修会を発信していればと考えている。2枚日は平成28年度4月、5月に開催した研修会と既に開催を予定している内容を表記しているが、今後適宜参加者、内容等を思考しながら増加していくことになると考えている

(N)

参加者の開業医は、医師会会員という解釈で良いか。

非会員が参加しているのであれば、どのような方法でお知らせをしているのか。また、参加対象は多摩区だけなのか、あるいはそれ以外の地区も含まれているのか教えてもらいたい。

(K)

参加された開業医の先生方が医師会会員なのか、それとも非会員なのか、内訳を確認します。また、研修会開催時のお知らせ方法に関して調査します。

(N)

まだ具体的にはなっていないが、今年度中に医師会、歯科医師会、薬剤師会の3師会合同で研修会(懇親会)を開催する予定である。

たとえば資料の参加者の中での薬剤師は、会員だけなのか、それとも非会員や調剤薬局の薬剤師等も含まれているのか、我々としては会員、非会員を問わず出来るだけ多くの方に参加してもらいたいのでお知らせの方法を教えてください。

(O)

平成28年度4月に開催した「第10回 多摩消化管研究会」に参加された開業医15名の内訳としては、消化器を専門とする医師あるいは多摩病院にゆかりのある医師とバックアップとして関連企業に入っただき共催という形でお声をかけて参加していただいている。

(N)

例えば緩和病院が主催で研修会を開催する場合、多摩病院が会場になると思うがそこに製薬会社を入れるのはまずいのか。確かに製薬会社とコラボして研修会や懇親会を予定すると参加者は結構多い。地域の医師会及び多摩病院と製薬会社がコラボして開催するのは如何なものか。

(O)

主たるところが多摩病院にて北部医療を考える会ということになるので、関連企業が共催という形でバックアップしていただく形式は今までも多摩病院で開催する研修会の中にはある。

(T)

Sからも報告があったが、認定産業医研修会を平成27年度は2回開催し平成28年度は1回予定しているが、大変好評で医師会としてもありがたいと思っている。さらに色々な研修を実施していただいているので大変助かる思いである。産業医の場合は、資格更新のために必要な勉強であるので大変ありがたいと思っている。

5) その他

(1) 患者満足度調査結果について (資料 5-1、5-2)

(S)

当院では患者満足度調査を入院・外来患者を対象に年2回実施している。本日の資料は平成28年2月に実施したデータであり、専門業者の介入によりこのような評価をいただいた。この患者満足度調査は、平成27年度から開始し不覚を低減出来ることと、同規模の病院との比較も出来るということで取り入れて開始した経緯がある。あくまでも結果に関しては入院、外来別に表面に表記しており、それに対して患者に報告する内容が裏面の重点改善項目、注意項目、その他としてそれぞれ表記してある。この試みは開始したばかりなので、前年度までは違った方法である程度取り組んでいたのが前年度比較に関しては今後継続していくことにより総合満足度に向けてあるいは重点的に改善するような所を病院として少しでも患者のニーズに合わせて対応出来ればと考えている。

(N)

この資料を見て、はっきり言って外食産業店舗のアンケート用紙と一緒だと思っている。この結果の中には、その他等で患者が直接書いたコメントが入っているのか

(K)

アンケート用紙にはフリーの記入欄を設けているが、フリーで書かれた内容は病院としては揃んでいる。しかし、この集計結果報告の中には反映していない。

(N)

我々も講演等終了後に何百枚ものアンケート結果に目を通すが、記入者による例えば5段階評価より意見・要望等言葉で書いた内容が一番大事であると思っている。この患者満足度調査を実施することで、患者が満足というより病院スタッフが満足することでは困る。この資料の今後の取り組みについては具体的に書いてあるが当たり前の内容ばかりである。意見・要望等の中で一部のスタッフのおかげで多摩病院全体に大きく足を引っ張る可能性の内容のものも大いにあると思うので、その辺は厳しく対応してもらいたい。患者が増えれば良いが逆に減っていくことになれば、多摩区の僕らが多摩病院に紹介するのが一番なので患者が多摩病院に絶対行きたいと思ってもらえる意味でも小さな少ない意見に注目してチェックしないといけない気がする。

(T)

患者満足度調査とは直接関係ないが多摩病院もこれだけの大きな組織で動かしていると医事紛争はじめ色々トラブルもあると思うが、例えば川崎市立病院は、医事紛争に絡むあるいは絡みそうになると顛末報告書が医師会に挙がって、さらに県医師会に挙がる流れになっているが多摩病院はそういう流れになっているか。

(N)

医師会には流れていないが、病院局には報告している。

(T)

それは、聖マリがそのようになって同じように横並びという考えで良いのか。それとも特別な理由があるのか。

(N)

病院局から支持されているものは病院局で統一させていただくということで医師会には報告していない。

(T)

医師会に挙げる理由が何かトラブルがあり補償が必要となって、もし裁判で勝っても負けても日医の自賠償保険を使って2億までお金が出るということで、ルートが市医師会を経由して県医師会から日医に挙がって、裁判になるか、和解になるか整理される方法があるが、そのルートには聖マリと多摩病院は乗っていないが聖マリ自身が独自の保険をかけて対応しているのでルートに乗っていないということが良いのか。

(N)

そのように理解している。

(T)

トラブルは無いほうが良いわけだがやっぱり色々あると思われるので、紛争が大きくなるか、ならないかまた接遇の問題もある。患者としては何処の病院に行くか、我々が紹介した場合に、うまく行って当たり前であって紹介先に色々と言われたらガッカリするので、紹介先に対して後で感謝されることが一番うれしいことである。

先生方はお忙しい中大変だと思うがこの調査は極めて重要であり、アンケートの欄外部分の直筆は本音が出る場所なので今後もこの調査を継続しながら、さらに患者が少しでも満足できるようによろしくお願いします。

(3) 閉会

(事務局より)

本日の運営委員会議事録は委員長の確認後、各委員に配布させていただく。

また、次回開催日時を平成28年9月28日(水)13時30分からとし、14時30分、Tの閉会の辞をもって終了とした。

第 21 回 川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会 議事録

日 時 平成 28 年 9 月 28 日 (水) 13 時 30 分～14 時 30 分

場 所 川崎市立多摩病院 2 階講堂

出席者

委員 T, N, K, T, T, H, S

病院(事務局)

医師 S, N, O

看護師 O

事務職 K, Y, K, I, O, K

(川崎市病院局) S

(欠席者) I

配布資料

- ・第 21 回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会次第
- ・第 21 回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会座席表
- ・救急災害医療センター患者来院数・・・・・・・・・・・・・・・・(資料 1)
- ・川崎市立多摩病院 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率・・・・・・・・(資料 2-1)
- ・登録紹介医施設からの紹介件数の内訳・・・・・・・・・・・・・・・・(資料 2-2)
- ・高額医療機器の共同利用・・・・・・・・・・・・・・・・(資料 3)
- ・川崎市立多摩病院地域医療従事者向け研修会・・・・・・・・(資料 4)

(1) 開会

多摩病院 K より開会が宣言された。

◎委員交代報告及び委嘱状交付

多摩病院 K より、就任された S の紹介があった。

S には S から委嘱状が交付された。また、T には委嘱状が前回未交付だったため S から交付された。

引き続き、S より挨拶があった。

(2) 議事

1) 平成 28 年度救急災害医療センター患者来院数について (資料 1)

(S)

資料 1 は、上段は平成 28 年度救急災害医療センター患者来院数として、ウォークイン患者数(A)と救急車来院数(B)の総数が最上段の救急患者取扱数(A+B)であり平成 28 年度月別(4 月～8 月)推移を表記している。各項目の白抜き数字は、救急患者取扱数に対して入院患者数及び入院となる割合(%)を表記している。さらにグリーンの網掛け数字は、各月の紹介患者来院数の内訳を月別推移で表記していて、白抜き数字は紹介患者来院数に対して入院患者数及び入院となる割合(%)を表記している。下段は年度別(平成 26、27、28 年度は 4 月～8 月まで)月平均患者数を表記している。救急患者取扱数は年度比で見ても各項目全体で増加傾向にある。さらに紹介患者来院数についても増加傾向にある。また、以前との比較でウォークイン及び救急車来院から入院となるケース、紹介状持参来院も含めて増加傾向にある。多摩病院は、地域医療支援病院として特に二次救急対応患者を中心に積極的に受け入れている結果が少しずつ明確になってきていると思われる。

(N)

紹介患者が救急車で来院する割合はどれくらいか。

(S)

具体的な数字は確認して後日報告します。

ウォークイン患者の入院が増加した理由としては、地域の先生方がファーストタッチして頂いて多摩病院宛の紹介状を持ってウォークイン又はタクシー等で来院する患者の入院を占める割合が明らかにここ数年増加している。また、救急車で搬送され入院となる件数は開院以来ほとんど変化がない。

(N)

ウォークインで紹介状を持参する患者は予約を取ってから来院することが多いのか。

(S)

日勤帯は連絡を頂いている。なお、夕方は連絡を頂く時間を多少延長して対応している。

2) 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率について (資料 2-1、2-2)

(S)

資料 2-1 は、地域医療支援病院としての算定方法による紹介率・逆紹介率を平成 27 年度及び平成 28 年度(8 月まで)の月別推移及び前年同月差を表記している。グラフの青い折れ線は紹介率であり、実線が今年度で点線が昨年度で表記している。さらに多摩病院は地域医療支援病院として紹介率 65%以上で承

認されているので承認値を赤い折れ線で表記している。平成 28 年度は前年度と比較してほぼ上回っている。ただし、8 月に関しては地域の先生方がお休みを取られるので少し落ち込む月となり 65%を下回っているが、全体的には昨年度を上回る紹介率で推移している。

一方、緑の折れ線は逆紹介率であり、実線が今年度で点線が昨年度で表記している。逆紹介率は 40%以上で承認されているので承認値を赤い折れ線で表記している。平成 28 年度は前年度と比較して大きな変化はなく、大体 50~55%で推移している。

紹介率・逆紹介率は地域医療支援病院上の算定に関しては下の計算式により算出されるので、必ずしも紹介状を持っている方、紹介状を書いた方の数ではなく、救急の患者数等が影響する関係で多少この算定方法が通常の紹介率・逆紹介率とは異なることをご承知おき頂きたい。

資料 2-2 は、登録紹介医施設からの紹介件数内訳の推移を表記している。左の大きな円グラフは登録紹介医施設と非登録紹介医施設からの占める割合を表記している。大体、登録紹介医施設が 2/3、非登録紹介医施設が 1/3 といった割合となっている。さらに、右の小さな円グラフは登録紹介医施設における川崎北部とそれ以外の地区の先生方の占める割合となっている。登録紹介医施設の 3/4 が多摩区の登録紹介医の先生方が占めている結果のデータである。このことに関して多少の増減はあるが、多摩病院はここ数年の間このような形で経過していると言える。下段の表に関しては、登録紹介医施設からの紹介件数の推移、さらに登録紹介医施設と非登録紹介医施設も含めた紹介件数の推移を表記している。前年度が①、今年度が②で表記している。7 月の時点で登録紹介医からの紹介件数が 60 件減となっているため、それが響いて紹介件数全体においても 35 件の減となっている。減少の原因としては、近隣の施設に MR が新たに導入されたため、今まで近隣の先生方 (MR 導入施設含む) から紹介を頂いていた頭部 MR が新規導入施設へ紹介されたことが原因と考えられる。対策としては、頭部 MR 枠に他の臓器枠から変更して対応しているので 9 月以降は改善が見受けられる。登録紹介医施設からの紹介件数及び全体紹介件数の平均は前年度比で増加傾向にある。

(T)

市民、区民の方の中には紹介・逆紹介という言葉を知らない場合があるが、S は如何ですか。

(S)

紹介は個人病院から多摩病院のような大きな病院に依頼するケース、逆紹介はその逆のケースと認識している。

(S)

一般的な紹介・逆紹介というのは紹介状を持って受診される方が紹介者数であり、こちらから地域の先生方にお返しする時に報告書や診療の依頼を書いてお持ちになって頂くのが逆紹介者数である。

地域医療支援病院の紹介率・逆紹介率というのは多少計算の仕方が違って、計算式の分母に示してあるように休日とか夜間に来院した患者数を引いた数が分母になるので、例えば時間外にたくさんの患者を受け入れていると分母が小さくなるので当然紹介率は上がる。必ずしも生の紹介状を持って来た方、あるいはこちらから紹介状を持って地域に行った方の紹介率・逆紹介率の関係とは少し違う形となっている。

(T)

市民、区民の方に少し知っておいてほしいのは、多摩病院のように大きな病院では大きな病気を診てもらって、ここでしか出来ない検査の患者さんを診るようになる。風邪その他、あるいは多摩病院で診断が確定し治療方針が決まった中から開業医の先生方に診てもらえるような患者さんは戻して医療機能を分けしてなるべくうまくいくようにする。全てが多摩病院に来てしまうと医師が疲弊してしまうので、診療機能を分担するために多摩病院は地域医療支援病院の役割を担っている。

(T)

ここまでの救急、紹介関係で消防局は何かありますか。

(H)

前回この委員会で多摩区のみなさんは多摩病院の希望が多いため一旦は診察して頂けないかとお願いしたところ、病院長からスタッフの対応強化を図り前向きに検討すると発言を頂いた。実は消防局は1月から数字の統計を取っていて川崎市内の病院が前提であるが、1月から8月までの患者受け入れ件数は昨年度比で減少している。ただし、多摩消防署救急車3台で取り扱った中で多摩病院での救急受け入れ件数は昨年度比でアップしているので効果が出ていると認識している。

3) 高額医療機器の共同利用について (資料3)

(S)

資料3は、高額医療機器共同利用として上段がCT、MR、下段が超音波、内視鏡の依頼があり実際に施行した平成27年度(点線)と平成28年度(実線)の各々の月別件数推移及び前年度比件数を表記している。MRに関して6月に近隣の施設がMRを導入したことにより、施設から多摩病院への撮影依頼件数が減少した。また、近隣の先生方からの依頼件数も若干減少する動きがあったため6月～8月にかけて件数が落ちている。依頼件数増加対策として腹部、脊椎

といった撮影部位と頭部枠も含めて予約を受けられるように仕様変更したので、9月は依頼件数が戻ってきている。CT、超音波、内視鏡に関しては、多少のへこみはあるがほぼ前年度と同じような件数で推移している。

高額医療機器に関しては、近隣の医療施設が新たに内視鏡等の医療機器を設置しているため、多摩病院が多少その影響を受けている状況である。ただし、当院は放射線科が読影を行っているののでしっかりと読影も含めてきちんと近隣の先生方には報告出来ればと思っている。今後もそういう特徴をきちっとお示しして件数を維持していきたいと考えている。

(N)

CT、MR等の予約枠は余裕があってどんどん紹介した方が良いのか、それとも抑えた方が良いのか教えてほしい。

(S)

今のところ、少し余裕がある。多摩病院の医療機器の中でCTは64列が1台と開院以来の4列が1台あるが、機能的なことで2台の使用比率は精度が高い64列が多い。多摩病院クラスの他病院では4列を使用している所は少ない。予約枠には余裕はあるが、ある程度の質を求めるとどうしても64列に負担がかかるため何とか4列を更新すれば幅広い対応が可能であるため、機器更新は重要なことであると思われる。

(O)

近隣の先生方のご紹介で頭部MRIであれば、4日ぐらいの待ちで検査を受けることができる。内視鏡に関しては、上部が1週間以内で下部は2週間かからず施行することが可能であるため、この規模の病院としては待ちが少ないので積極的にご利用頂きたい。

(T)

近隣のクリニックでMRは撮れるようになったが、MRAに関してはどうなっているか教えてほしい。

(N)

この近辺では、聖マリアンナ医科大学、多摩病院、多摩脳神経外科、溝のロメディカルスキャンニングがある。その中で聖マリアンナ医科大学と溝のロメディカルスキャンニングはMRIとMRAを同時に撮影できないので別枠となり、多摩病院、多摩脳神経外科は一回の検査で同時撮影ができる状況であるため、多摩脳神経外科に移っている患者は両方に行けることになる。

(T)

機器の更新は簡単にはいかないという話であるが、指定管理の場合は大きな機械の更新も含めて聖マリアンナ医科大学と共同で多摩病院が独自に更新(購入)することなのか。

(S)

原則、機器の更新は、学校法人聖マリアンナ医科大学が更新することで、規約に関してはそのようになっている。

4) 地域医療従事者向け研修会について (資料4)

(S)

資料4は、平成28年度の多摩病院での地域医療従事者向け研修会であり、9月までに実施した内容と10月、11月の実施予定の内容を記載している。院内の医師、看護師、薬剤師あるいは地域のケアマネージャーや院外の看護師等を含めた在宅ケアの会、また薬剤師を中心とした抄読会、研修会に関して多摩病院2階講堂を利用して定期的を開催している。今後も多摩病院の役割として、医療従事者の方々幅広く対応して勉強会を開催していくことが多摩病院として重要な位置付けとなるので今後も継続していきたいと考えている。

(N)

院外薬剤師の参加が多いのは、薬局にお知らせをして参加しているのか、それとも薬剤師会を通しての参加なのか教えてもらいたい。

(K)

開催予定研修会等の情報は、薬剤師会及び研修センターを通して広報することによって近隣、遠方からも参加されている。

(N)

3師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)合同による多摩区合同研修会を開催するにあたって、何処に連絡をして参加希望者を集めたら良いのかわからない。さらに薬局の薬剤師の中には薬剤師会非会員で個人の薬剤師も結構いると思われる。従ってどんな形でも良いのでたくさんの方に参加してもらって研修会を開催したい。

5) その他

質問・意見等、特になし。

(3) 閉会

(事務局より)

本日の運営委員会議事録は委員長の確認後、各委員に配布させていただく。

また、次回開催日時を平成 28 年 12 月 14 日(水)13 時 30 分からとし、14 時 30 分、T の閉会の辞をもって終了とした。

第 22 回 川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会 議事録

日 時 平成 28 年 12 月 14 日 (水) 13 時 30 分～14 時 30 分

場 所 川崎市立多摩病院 2 階講堂

出 席 者

委 員 T, N, K, I, H, S

病院(事務局)

医 師 S, N

看護師 O

事務職 K, Y, I, O, K

(川崎市病院局) S

(欠席者) T, T

配布資料

- ・第 22 回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会次第
- ・第 22 回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会座席表
- ・救急災害医療センター患者来院数・・・・・・・・・・(資料 1)
- ・川崎市立多摩病院 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率・・・・・・・・(資料 2-1)
- ・登録紹介医施設からの紹介件数の内訳・・・・・・・・・・(資料 2-2)
- ・高額医療機器の共同利用・・・・・・・・・・(資料 3)
- ・川崎市立多摩病院地域医療従事者向け研修会・・・・・・・・・・(資料 4)

(1) 開会

多摩病院事務部 K より開会が宣言された。

(2) 議事

1) 平成 28 年度救急災害医療センター患者来院数について (資料 1)

(S)

資料 1 は、上段は平成 28 年度救急災害医療センター患者来院数として、ワーク
ン患者数(A)と救急車来院数(B)の総数が最上段の救急患者取扱数(A+B)で
あり平成 28 年度月別(4 月～11 月)推移を表記している。各項目の白抜き数字は、
救急患者取扱数に対して入院患者数及び入院となる割合(%)を表記している。

さらにグリーンの網掛け数字は、各月の紹介患者来院数の内訳を月別推移で表記していて、白抜き数字は紹介患者来院数に対して入院患者数及び入院となる割合(%)を表記している。特に大きな変化はないが、救急患者取扱総数で1,000～1,100人、ワークインと救急車の数が2対1強という形で推移していて、紹介患者数は200人前後である。下段は年度別(平成26、27年度、28年度は4月～11月まで)月平均患者数を表記している。表の中の右端が前年度比という形で「②-①」の差異を各項目別に表記している。各項目前年度比月平均差異では、救急患者取扱数は21.4人増、白抜きの入院は16.8人増、ワークイン患者数は4.4人増、白抜きの入院は5.1人増、救急車来院数は17.1人増、白抜きの入院数は11.7人増、紹介患者来院数は24.1人増、白抜きの入院は10.8人増である。また、26年度のデータを左端に表記しているが、平成26、27、28年度の月平均を比較しても、全項目において増加傾向にある。特に顕著というか、増加を認めるのは救急車来院数であり、原因としては救急医が1名増加したことにより応需の数に対して対応していることが受け入れ患者数増加に繋がり各項目患者数の増加を見ても明らかである。

(T)

Hはいかがですか。

(H)

統計の取り方が病院と消防は違って消防では1月からデータを取っている中で、多摩消防署には3台救急車があり11月までの昨年度比では救急車受入れが101人増である。川崎市全体でも53人増加しているので、いずれも前回の会議で報告した内容と同様に、救急車受入れが改善されていると救急隊からの報告があった。

(T)

救急の受入れが良くなっているのは、救急医が1名増えたということですね。

2) 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率について(資料2-1、2-2)

(S)

資料2-1は、地域医療支援病院としての算定方法による上段が紹介率、下段が逆紹介率を月別に表記している。さらに最下段は前年同月差という形で、差異を表記している。多摩病院は地域医療支援病院として、紹介率65%、逆紹介率40%以上で地域医療支援病院の承認基準を満たす指標としている。昨年度は表右端の年間平均では65.4%と65%ぎりぎりであったが、本年度は紹介率を如何にUPさせるかということで登録医の先生方へのお声かけであったり、訪問であったりと努力をしてきた。青の実線で示しているように、各月においても紹介率は昨年度を上回っているというデータが示されている。11月までの年間平均紹介率は67.6%と昨年度と比較して2%強の増加を認めている。一方、逆

紹介率については各月において昨年度を下回る月もあり、トータルで 52.7%と昨年度より 1.3%低下している状況である。今後、逆紹介率を含めて昨年度を上回れるよう努力していきたいと考えている。

資料 2-2 は、上の円グラフは登録紹介医施設からの紹介件数内訳の推移を表記している、ほぼ例年同様の経過である。さらに全体の登録紹介医施設からの紹介件数内訳では、多摩区からの占める割合が最近では 3/4 強となってきたいて 78.3%が多摩区の登録紹介医の先生方から紹介をいただいている状況である。多摩区以外の麻生・高津・宮前区・その他が、大体同じ割合で 5%前後であり、こちらの分布もあまり大きな変化はない。12 月現在、登録紹介医数は 425 人で多摩区は 147 人中内科が 100 人、歯科が 47 人であり、多摩区以外の麻生・高津・宮前区は 60-70 人程度である。下の表は、平成 27 年度、28 年度(4 月～11 月)の登録紹介医施設からの紹介件数及び全体紹介件数の実数推移を月々別に表記している。各月で見ると、7 月に少し低下しているが、それ以外の月々に関しては、28 年度が 27 年度を上回っていると結果である。従って登録紹介医施設からの紹介件数及び全体紹介件数も前年度比で上回っている。

(T)

- ①逆紹介率低下の原因を教えてください。
- ②登録紹介医数は増えてきているか、減ってきているか教えてください。

(K)

- ①逆紹介率低下については、資料 3 で表記しているが高額医療機器共同利用において検査紹介の件数が前年度比で全ての検査が減少しています。特に MR は 268 件減少していて、多摩病院の逆紹介率の多くを占める割合が高額医療機器共同利用の逆紹介であったため、検査紹介の減少により逆紹介率が低下していると考えられます。
- ②登録紹介医数は頭打ちで、著しい増加はありません。

(N)

MR の部位はどうなのか。

(S)

多摩病院近隣の医療機関の中で 7 月に MR が新規導入された施設があり、そこで著しく低下している。対策として他の部位を少し増やしたが、頭部 MR がやはり明らかに減少している。今まで導入施設からも紹介をいただいていたのが全く無くなったことと、近隣の医師も導入施設を利用するようになったことが著しい減少の原因である。他の部位に振り替えて MR の件数は少し改善しつつあるが、頭部が減少の中心である。

(N)

内視鏡の待ちはどうか。健診等で他施設に依頼すると1ヶ月待ちと言われるので、多摩病院に依頼する時は予約待ちがどれくらいか教えてほしい。

(S)

内視鏡はそれほどでもない。

(T)

登録紹介医が減っていることはないか。

(K)

減っていることはありません。

(N)

登録紹介医を辞退することはあるか。

(K)

今まで一回もありません。

3) 高額医療機器の共同利用について (資料3)

(S)

資料3は、先程質問があったように高額医療機器の共同利用ということで、これは紹介・逆紹介にも非常に関係するところである。それから多摩病院の診療に対して近隣の先生方との関係を非常に表していると思っている。CT、超音波、内視鏡は多少減少があって、若干昨年度比でみると合計の数として減少傾向にある。具体的にはCTが17件、超音波が10件、内視鏡が16件というような結果で若干の減少傾向にある。その中でも顕著なものとしてMR検査であり、11月までで268件減少している。減少の原因として7月～8月というところで他施設において新規にMRの設置があったということで、患者さんがある程度その施設へ紹介されたという影響がある。分析コメントの中にもあるように、MRの減少については他の部位へ予約枠を広げることによって、ある程度改善をしたいと考えている。今後、必要な部位の予約枠を広げることによって近隣の先生方からのMRの依頼が多摩病院にてスムーズに対応できるように、広報活動等も行っている程度MRの件数を回復させたいと考えている。

(T)

ここまでの議事の中で多摩病院を利用される患者や市民として、質問、意見、要望等がありましたら、Sお願いします。

(S)

要望ということではないが、救急車を要請した時に救急病院では時間的にかかるのではないかとこのことを会議の時には言わせて頂いているが、逆に川崎市が救急病院(多摩病院)を増やしていただいた事は、我々市民にとってありがたいことなので感謝している。

(T)

市民の苦情は聞いていないか。

(S)

特に聞いていません。多摩区、麻生区、川崎市北部の年配の方々は、医療機関が非常に親身になって話を聞いていただけるということは非常にありがたい、と聞いているので今後ともよろしくお願いします。

4) 地域医療従事者向け研修会について(資料4)

(S)

資料4は、川崎市立多摩病院地域医療従事者向け研修会の4月から10月末までに行われた研修会の名称、講師、内容、参加者を表記している。大きく分けると薬剤師中心の研修会が合計4回開催されている。それから、認定産業医研修会を8月31日に開催していて、今回は北部4区の輪番の中で宮前区が担当であり、ある程度定期的に多摩病院で研修会を開催しようという試みで行われている。今回で3回目になるが、39人の先生方に参加いただいた。

さらに、多職種(医師、看護師、ケアマネージャー等)を含めた学習会、定例会、研究会といった医療従事者向け研修会を定期的に開催しているのが今年度の経過である。

(I)

多摩病院薬剤師の方には勉強会を定期的に開催していただけて助かっているが、出来れば勉強会の開始時間をもう少し遅めにさせていただきたい。現状は18時半頃から開始しているが、19時頃まで業務中の所が多いので遅めにさせていただくと助かる。それから、今度の金曜日から2次元バーコードが処方箋に印字されるようになったので薬局としては大変助かります。この場をお借りしてお礼申し上げます。

(K)

勉強会開始時間については、薬剤部に報告します。それから、前回の委員会の中でNから質問がありました薬剤部の勉強会の際に院外の薬剤師が多く参加しているが、どのような方法で広報しているのかということに関して薬剤部に確認したところ、公益財団法人日本薬剤師研修センターに研修会等の予定があることをお知らせして、研修シールを取り寄せて出席者に配布する流れになっ

ているので院外の薬剤師も集まるとのことである。

(N)

薬剤師会に加入・未加入は関係あるのか。

(K)

制限はありません。未加入の薬剤師も多く出席しているとのこと。

5) その他

(T)

特に市民、消防署の代表の方からご意見があればお聞きしたいのですが、この地域医療支援病院というのは前回もお話した通り、地域医療を支援する病院ですので、開業医で出来ることは開業医、病院でなくては出来ないことは病院でということ、なるべく病院で診る場合は紹介状を持参し、的確な診断、治療の上、地域に帰っても大丈夫であれば逆紹介状を付けて開業医にお願いするという病院です。そのために、いろいろな研修会や勉強会をやらなければならない、高度医療機器の共同利用をしなければならない等様々な条件がついています。そのような観点から何かご要望、ご質問、ご意見があればお伺いします。

(S)

地域包括ケアシステムに関して、行政からの依頼で研修や保健活動等色々な広報活動の打ち合わせに出席しているが、地域のお医者さんがシステムにどのように関わっているのか、関わっていないかもしれないが地域としては病院に通えない患者さんをどのようにフォローしていくのか、町会などで情報を発信してほしい。実際に病院に通えなくなった患者さんが町会に入っていないこともあるので、行政の福祉課で対応するのが当然だと思うがその辺のことをお聞きしたい。

(O)

主に退院支援業務を中心に取り組んでいる部署にいます。退院支援というのは地域の関係機関の方と連携させていただいて、ご自宅での療養生活が難しい患者にいろんなサービスを導入して、自宅で生活できるように支援している。その際、連携させていただくことが多いのは、まだ何もサービスを使用したことがない患者の中で、高齢の患者が多いので地域包括支援センターの方に相談することが多い。従って、地域の中でこれから介護を受ける場合は、地域包括支援センターが地区ごとに設定されているのでそこに相談するのが良いと思います。ほとんどの高齢者施設の一角に相談窓口を設置しているので、役所に問い合わせることにより何処が地域包括支援センターなのか分かる。それと、地域で訪問診療をしている先生も増えてきているので、そのようなところの情報も多少は持っているかなと思われまます。介護に関してケアマネージャーが付い

ている患者については、ケアマネージャーに相談となるが、それ以外の患者は地域包括支援センターに相談するのが良いと思います。

(T)

今、Sが言われたことは、一般市民の一般感覚で極めて重要なことである。即ち、現在地域包括ケアシステムという言葉が重要でありSのような立場の人はある程度耳に入ってきているがそれすら知らない人もいる。どうして重要かという、2025年問題で団塊世代が全て後期高齢者になる時期だからである。そのため、この時期ぐらいいから老人の比率が多くなりもう少しすると川崎市でも人口がそのあと減少してきて高齢化比率は更に多くなる。高齢化すれば弱ってくるし、場合によっては寝たきりになる人もいる。そういう時に、「在宅で何とか面倒を見ることができれば幸せだよ」ということで、他職種の人が連携を取って面倒を見ようということである。しかし、お題目通りには上手くはいかないです。本当に徹底してやったら相当お金がかかるし、国はそんなにお金を出すつもりはない。社会保障を削っていかないと日本の経済はなかなか現状においては大変だということである。私が市民公開講座の講演の時に大体する話であるが、高齢者の8割は元気高齢者であり、この元気高齢者にもう少し頑張ってもらわないといけないということである。即ち、いろんな所で朝の体操やいろんな講演会等の機会があるが、なかなかその場に出て行かない高齢者もいる。そんな中で、元気高齢者が閉じこもっている人を引き出して、無理やりにも2、3回連れて行くと、出て行かない高齢者も慣れてきて「案外楽しいじゃないか」ということになるので、是非、元気高齢者が自分のケアだけではなく、困っている高齢者を何とか引き連れしたり、アシストしたりして、筋肉が弱ったりしないようにしていきたい。つまり、地域包括ケアを上手くやる最大のポイントは元気高齢者だと思っている。それで、どうしても病気で病院に通えないという人は、今説明があったような地域包括支援センターとか、いろんなケアマネージャーとか専門他職種がいるから、わからない人は役所に電話して困っていると言えばきちんと何処かに繋がるので何でも相談するのが良いと思っている。また、保健所の機能も変わってきていて、地域にどんどん出ていこうとなっているので、困っていることは何でもどんどん相談すれば良い。また、高齢者の中には色々な能力や知識を持っている人がいるので、例えば子供の学習の補助をすとか、学校は終わって行き場のない子供にちょっとアシストすとかで、いろんなことで社会参加していただくと日本は多分良くなるというのが私の考えである。是非、町会に戻ったら8割の元気高齢者がもっと活躍しなければ日本はダメになると言っておいていただきたい。

(N)

今のTの発言に付け加えさせていただきますが、Tの発言通りで平均寿命が高くなって喜ぶだけではなく、平均寿命と健康寿命は10歳ぐらいい違っている。元気な老人を作って、本当に介護とかが必要になったら、失礼な言い方であるが半

年で逝って下さいとの気持ちである。なるべく、介護保険も医療保険も使わないというのが、やはり日本の財政を考えると絶対元気な老人になってほしいと思っている。要介護になって介護保険を使うようになったら、ケアマネージャーには、これだけ使えるよという提示の仕方をしてほしくない。地域包括ケアセンターに言うのは間違いだと思っているので、これは必ずかかりつけ医がいるはずだから、かかりつけ医からスタートして医療が必要なのか、それとも介護が必要なのか判断してから、包括ケアの人と話し合わないで介護の方に行ってしまうたりしてしまうのでどっちが必要なのか、入院して退院の予定があった場合は、まずかかりつけ医および紹介医に聞くことがスタートだと思う。そうしないと、包括から主治医に連絡がいったら、主治医が知らないよということがよくあるので、一人で動かすのではなく主治医が中心ではないけれど、まずかかりつけ医に連絡してかかりつけ医が在宅はできないという場合に包括等に相談するのが良いと思っている。一番良いのは、かかりつけ医が往診の先生を探すというのが、かかりつけ医の責任ではないかと思う。我々は今、地域包括ケアシステムと似たような「チームたま」というものを作っている。自治会とかそういう人たちも含めて、一人の孤独老人と一緒にみよう、ゆくゆく最後は一緒にみようというような形で「チームたま」を作って頑張ろうとしている。やはり、何が一番必要かということとかかりつけ医の先生が、患者さんが自分の施設に来られなくなったらもう知らないよ、ではなく自分の患者さんぐらいは看取ってやれないだろうかという考え方です。どうしてもそれが出来なかったら、他の仲間の先生に打診をするのが医者務めではないかと思っている。お前は赤ひげばかりで、現実はそのようなものじゃないと言われると、何も言えなくなるが、理想というか医者使命というのはそういうものではないかと思って、T共々頑張っているのでも宜しくをお願いします。

(T)

まさに今地域医療支援病院は、Sが言ったように市民や高齢者がいろいろ言われているけれど、どうしたら良いか何処に相談したら良いか何も分からないということを知ったSがどうしたら良いのかなって困っている訳ですが何処でも良いと思います。何故なら多摩病院にそのような窓口が設置されているので、こういう時どうしたら良いか相談すれば教えてもらえます。是非皆さん、このことを広げて行ってほしいと思っています。

I、一言お願いします。

(I)

地域包括ケアシステムで個人的に考えているのは、地域と言った時にエリアとしての地域、たとえば中学校区というような分類もあるが、それとコミュニティとして患者さんを中心としたコミュニティとしての二つの考え方があると思う。そのコミュニティを作る時に、自治会とか老人会といった方が見守りにちょっと参加してもらえただけで費用はかなり違ってきます。介護保険で例え

ば認知症が始まりかけでちょっと外へ出て戻れなくなったりするのを地域で少し見てもらえると介護保険を使用する費用は抑えられるし、患者さんや住民の方も安心して過ごせます。見張るということではなく、見守るということを共通認識してもらいたいと思います。Tのお話にもありましたが、色々な能力をもった高齢者がいらっしやると思うので、その中でボランティアみたいな恰好で手伝っていただけるととても良いと思います。だから、コミュニティとしての地域包括ケアシステムの時には、かなり地域の方々の力を貸してもらえらるとものすごく助かるので、今後そういう方向になっていくのではないかなと思っています。

(T)

Sに教えてほしいのですが、今も老人会というのは昔と同じように活発に行われていますか。

(S)

地域性によって大分違うような形です。多摩区の老人会は5,000人程参加されている会もあります。その中で老人会に参加できる方は良いが、参加できない方をどうするかです。例えば、社会福祉協議会では年寄りを対象にしたお食事会を提供しているが、そこに来られる人は良いけれども、来られない人はどうするかということが議論されています。それぞれの老人会においては、自分がそこに出られる、何かをやっている、ということがすごく生きがいを感じて活発に行動されている方もいます。ですから、多摩区の場合は稲田地域と生田地域がありますが、それぞれの団体で年寄りの踊りや発表等を見ますと、普段習っている方が活発ですし、時間にして3時間ぐらいでそれぞれ地域の団体の方々です。

(T)

Sに聞いた理由は、私の近所の老人会から先生お話しして下さいと依頼され、腰痛、生活習慣病といった内容で何回か話をしていましたが、最近は頼まれることもなくなった。多分、集まる人が少なくなって老人会としての機能が少し低下していると思われる。老人会の集まりは極めて重要であり、老人会に来ている人が来ていない人を誘い出すということが大事なので老人会が更に活発になるように、デイサービスも良いけれども老人会の活動が極めて重要だと思っている。

(H)

私は現場に勤務させてもらっていて地域で見守るということの中で、実際の現場がどのようなになっているか特に孤独死に関しては、救急要請があったけれども亡くなられて何日も経っていたということが今年の4月から5、6回では済まないのが現実であり、病院にも受診していなかった、区役所にも相談して

いなかったということである。話を聞いてみると、近くに知り合いの方がいる方もいるけれども、そうではなく他の地域から転入されてきて一人暮らしが慣れているという方が結構多いのかなと思っている。先程Sの話にもあったけれども、如何にして地域に引っ張り出すかが大切である。以上、現場の実態を情報提供させて頂きました。

(T)

夫婦であれば、片方がなんとかすれば良いけれども独居は大変な問題である。独居で救急が呼ばれて亡くなっていると、今度は解剖とか検案といった問題が発生し大変である。地域の見守りというのは、何しろ知らない人を知るというわけにいかないのです、とにかく呼び出すということが重要ではないかなと思っている。

(K)

お知らせですが、4月から医療保険が変わりまして多摩病院の場合は歯科口腔外科があるので訪問診療が出来なかったが、手術目的、抗がん剤治療などの投薬、X線治療などを前提としているような入院患者さんについては、入れ歯の修理が出来るので地域の先生方に連絡を取るか、或いは歯科医師会の事務局に連絡していただければ先生を派遣することが出来るのでよろしくお願ひします。

(T)

多摩病院に入院治療中の患者さんに、歯科の先生が来院して治療が出来るということですか。

(K)

はい。今までは多摩病院の中に口腔外科があるので出来ませんでした。

(N)

市の歯科医師会に電話するということですか。

(K)

そうです。川崎市です。多摩区にはないので、市の歯科医師会の事務局にお願ひします。

(3) 閉会

(事務局より)

本日の運営委員会議事録は委員長の確認後、各委員に配布させていただきます。

また、次回開催日時を平成29年3月22日(水)13時30分からとし、14時30分、Tの閉会の辞をもって終了とした。

第 23 回 川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会 議事録

日 時 平成 29 年 3 月 22 日 (水) 13 時 30 分～14 時 30 分

場 所 川崎市立多摩病院 2 階講堂

出 席 者

委 員 T, N, I, T, T, II

病院(事務局)

医 師 S, N

看護師 O

事務職 K, K, I, O, K

(川崎市病院局) S

(欠席者) K, S

配布資料

- ・ 第 23 回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会次第
- ・ 第 23 回川崎市立多摩病院地域医療支援病院運営委員会座席表
- ・ 救急災害医療センター患者来院数・・・・・・・・・・・・・・・・(資料 1)
- ・ 川崎市立多摩病院 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率・・・・・・・・(資料 2 - 1)
- ・ 登録紹介医施設からの紹介件数の内訳・・・・・・・・・・・・・・・・(資料 2 - 2)
- ・ 高額医療機器の共同利用・・・・・・・・・・・・・・・・(資料 3)
- ・ 川崎市立多摩病院地域医療従事者向け研修会・・・・・・・・(資料 4)
- ・ 平成 28 年度川崎市立多摩病院登録紹介医交流会・・・・・・・・(資料 5)

(1) 開会

多摩病院事務部 K より開会が宣言された。

(2) 議事

- 1) 平成 28 年度救急災害医療センター患者来院数について (資料 1)

(S)

資料 1 は、平成 28 年救急災害医療センター患者来院数という形で A がワークインで来院された患者、B が救急車で来院された患者を表記している。さらに救急患者取扱数として A+B の合計を表記している。その中で、紹介患者がどれくらい含まれているかをグリーンの網掛けで表記している。各項目下段白枠の数字は、

入院となった患者数及び入院の割合を、4月から2月までの推移を表記している。全体的に見ると、2月は28日ということもあり通常の月と比べると若干減少が目立っている。

下段は、救急災害医療センター患者来院数年度別月平均患者数という形で前年度、前々年度と比較するとその取扱数の推移が評価できる。各項目いずれも年々増加傾向にある。28年度と27年度の月平均の比較を一番右端に前年度比で表記しており、各項目比を縦に見ていただくような形となる。前年度比では救急患者取扱数(A+B)は月平均比で20.3人増であり、さらに入院が11.1人増であった。Aのワークイン患者数は4.1人と微増ではあるが、Bの救急車来院数は16.2人増であった。また、紹介患者来院数に関しては19.6人増であった。この表で見るとワークイン患者、救急車来院患者の入院割合が大体25~30%ぐらいで推移していることが分かる。それと紹介患者のうち、5割以上が入院に繋がる比率が高いことを示していて、全体的に救急患者は増加傾向にあるということが分かる。

2) 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率について(資料2-1、2-2)

(S)

資料2-1は、月別の紹介率・逆紹介率を2月まで表記していて、さらに下の図は27年度、28年度をグラフ化して表記している。実線が28年度、点線が27年度であり、青線が紹介率、緑線が逆紹介率の推移を表記している。グラフ全体を見ると、前年度とほぼ同等かあるいは紹介率が若干高いというような動きで推移している。

資料2-2は、資料2-1を参考にいただき、登録紹介医施設からの紹介件数に関しては、残念ながら12月、1月、2月と前年度比較で減少が見られる。紹介医全体からの紹介件数も主に登録紹介医からの減少が大体2/3程度を占めていて、その影響により紹介件数の前年同月比でも減少が見られる。登録紹介医施設からの紹介件数月平均では前年度比で多少増加であるが、この理由としては、1月にCTを更新したことにより予約制限の影響があったと思われる。それから通年を通して7月の減少は、前回のこの委員会でも説明したが近隣の施設においてMRが新しく設置されたことにより大きな影響があったと思われる。つまり、紹介内容の中で画像がある程度のボリュームを占めるので、画像の紹介をいただいて近隣の先生方に結果返信しているというところで、画像更新等により画像診断の制限があると、紹介件数の低下を見るということになる。2月は若干戻ってきていて、今後この落ち込みを改善していきたいと考えている。資料2-1の紹介・逆紹介の数値において両方とも前年度比でかなり高いところにあるというのは、具体的には表下にある紹介率・逆紹介率の計算式において初診紹介患者の減少はある程度あるが、分母となる初診患者数がやはり少し2月は減少している。そして救急患者数は少し増加傾向にあるので、分母が小さくなって、分子がほぼ変化なしかあるいは若干小さくなっているけれども紹介率・逆紹介率が増加している。そのような現象を見ているので必ずしも紹介患者数・逆紹介患者数がすごく増えたというようなそういうデータで

はないことをここで申し付け加えておきます。画像の紹介件数が減少しているのももちろん紹介に対してレポートでお返ししているが、並行して逆紹介も減少している。CTの更新も終わり、また前年度を上回るような紹介・逆紹介で対応したいと考えている。

3) 高額医療機器の共同利用について (資料3)

(S)

資料3は、資料2の紹介率・逆紹介率でも説明したが高額医療機器のCT、MR等の利用状況であり、上段左がCTで実線が今年度、点線が昨年度となっていて、これは資料2-1のグラフと変わらない。CTは1月に機器の更新により紹介件数はかなり落ち込んでいて、2月はある程度持ち直しているけれども1月の減少が響いて前年度比で99件減少となった。それからMRに関しては、近隣の施設にMRが入ったということで6月ぐらいから減り始めてなかなか改善が見られていない状況である。MR施行件数のトータルも前年度と比較して百数十件減少となっているので、やはり主にMR紹介件数の減少が少し今年度は目立っている。近隣の施設に入ったMRは、頭部の機器なので当院では例えば脊椎とか部位の枠を開けて対応できるような形で準備はしていたが、減少に関して今年度は比較的回復しないで推移している傾向である。超音波、内視鏡に関しても前年度比で大きな減少はないが、残念ながら少し検査件数は減少している。これは先程のMRだけではないが、周辺施設での医療機器の導入関連、あるいは内視鏡を施行する施設の増加ということがある程度の影響があると思われる。しかし、地域の基幹病院として、やはり精査あるいは精度の高い検査とレポートを確実にお返しするという形で、なんとか前年度を上回るような形で来年度は運営していきたいと考えている。

4) 地域医療従事者向け研修会について (資料4)

(S)

資料4は、川崎市立多摩病院地域医療従事者向け研修会の開催内容を表記していて、前回のこの委員会でも説明したが医師、看護師、ケアマネージャー、それから薬剤師といった多岐にわたる職種で定期的あるいは単発的なものもあるが研修会が開催されている。裏面には昨年後半から今年3月にかけて、開催した研修会を表記している。内容としては、感染症セミナー、薬剤師を中心とした生涯教育、病院と在宅ケアネットワーク第2回学習会といった研修会を開催している。今後も地域医療支援病院として定期的に様々な研修会を開催していきたいと考えている。それから、てんかん診療連携ミーティング、医療連携勉強会、薬剤部抄読会、電子お薬手帳の研修会も開催した。今後も多職種に亘るような研修会で地域の医療従事者のために、多摩病院が場所の提供だけでなく病院としての機能も提供していければと思っている。

(T)

I、電子お薬手帳について教えてください

(I)

今、電子お薬手帳は順調という訳ではないですが、種類が4～5種類ぐらいあります。実際に患者さんが使っているのは、川崎ではハルマの電子お薬手帳が一番多いです。その要因として、一つはセキュリティ面が一番しっかりしているのではないかなということです。あとは二次元のQRコードを使ったりしているけれども、どの程度までセキュリティが保てるのか、また拡張性といった機能があるといいなと思う時には、ハルマが一番使いやすいと思っています。今、目標としては川崎市で4万人ぐらいの利用を目標にしていますが、現在3万人を切るぐらいといった状況ですのもう少し浸透していくことにより更に機能が良くなるのではないかなと思っています。それから、多摩病院薬剤部の方にはいろいろな勉強会を計画していただけて助かっている。ただ、開始時間がいつも18時か18時半ぐらいからの始まりで少し早いため、薬局の方は19時か19時半ぐらいまでの業務ということもあって、なかなか出席するとしても一薬局からどうしても1人がやっぱり限度だなと思うので、もう少し開始時間を遅くしていただくと助かるなと思っています。また、院外処方箋に今年からQRコードを入れていただいているので大変助かっているだろうなと思っています。

(T)

I、ありがとうございます。

一つ要望が出ましてお互いにいろいろな事情があると思いますが、特に薬剤師の先生は、我々医師の出した処方箋が着いて調剤し患者さんに渡して業務終了となるので我々より更に遅くなりますので、今後、開催時間を検討出来たらよろしくをお願いします。

(T)

資料2-2の円グラフに関して、表記方法の再考をお願いします。

(K)

了解しました。

(H)

資料1に関連してデータの取り方が消防局と違いますので参考にしていただければと思いますけれども、平成28年1月～12月まで多摩病院への搬送人数につきましては、川崎市の救急隊全隊が搬送した人数が4,183人で前年より87人増となっております。また、多摩区にある救急隊3隊の搬送人数の合計が1,987人で前年より123人増ということですのでいずれも前年より増えております。以前こ

の委員会で受け入れをお願いした結果、8月以降毎月多摩区の救急隊3隊は前年度より増加している状況でございます。それから、統計的なことですが多摩区の救急隊3隊が扱った患者さんの内、約31%が多摩病院に搬送している状況であります。さらに、川崎市の多摩病院搬送人数4,183人と紹介させていただきましたが、多摩区の救急隊3隊がその内、47%搬送しているということで多摩病院には随分お世話になっていますが、今後ともよろしく願いいたします。

(T)

救急隊も年々搬送人数が増えて大変だと思います。

5) その他

(1) 平成28年度川崎市立多摩病院登録紹介医交流会報告(資料5)

(S)

先日、新百合ヶ丘ホテルモリノにて川崎市立多摩病院登録紹介医交流会を開催し、多摩区を中心に登録医の先生方に多数ご出席いただきました。登録医の先生方の出席人数は56名、当院の医師が33名でスタッフ含めて60名強でありまして、総数約120名が一堂に会して開催させていただきました。今まで何回かこの交流会を開催してきましたが、今回は診療科のご案内ということで平成28年度4月から新しいスタッフが着任して約1年が経ちましたので、改めて各診療科の紹介を中心とさせていただきます。今後も年1回はこのような形で登録紹介医との交流会を設けたいと思っております。さらに毎回登録医の先生方に多数ご出席いただけるようにいろいろと工夫をして、より親密な関係が作れる交流会を開催していきたいと思っておりますので今後ともよろしく願い申し上げます。

(T)

豪華な交流会、ありがとうございました。

(3) 閉会

(事務局より)

本日の運営委員会議事録は委員長の確認後、各委員に配布させていただきます。

また、次回開催日時を平成29年6月28日(水)13時30分からとし、14時30分、Tの閉会の辞をもって終了とした。

(様式例第 19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	患者相談窓口、相談室、病棟面談室
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	・ 医療福祉相談部門(ソーシャル・ワーカー) ・ 看護相談部門(看護師)
患者相談件数	20,295 件
患者相談の概要	
<p>◎心理的・社会的問題の調整援助</p> <p>◎退院援助</p> <p>◎社会復帰援助</p> <p>◎受診・受療援助</p> <p>◎経済的問題援助</p> <p>◎社会制度活用援助</p> <p>◎人権擁護</p> <p>◎その他</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 財団法人 日本医療機能評価機構、平成26年2月受審 認定期間：平成26年6月5日～平成31年6月4日	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ホームページ(医療機関向けお知らせや催し物案内、患者向け受診案内等) 診療のご案内(年1回更新) 外来担当医表(毎月、地域医療機関へ送付) 地域医療連携室より(毎月、地域医療機関へ送付、検査の予約状況の案内) 各診療科より(毎月、地域医療機関へ送付、各診療科からのお知らせ)	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 医療相談センター看護相談(在宅医療相談) 医療相談センター医療福祉相談 ソーシャルワーク係(転院、入所相談)	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 「脳卒中」	